

# 長高同窓會報



英知・高潔・氣魄



至誠・剛健・公正

平成28年2月29日発行

第22号

## 同窓会の目指すもの

同窓会長  
安藤 轟 勇 (昭31卒)



平成28年新春に当たり、長生高校同窓会会員の皆様にご挨拶申し上げます。

日頃皆様方には、本校同窓会活動に、格別なご指導ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

母校長生高校は、創立130周年を二年後に控え、伝統校として、文武両道に県下屈指の有力校の地位を一層高め、皆様のご期待に応える活躍をして居ります。

同窓会も、皆様を始め諸先輩のご努力で、改善を重ね、今日まで発展を遂げて参りました。

ここで本校同窓会活動の現況を踏まえ、その目指すものを考えてみたいと思います。

### (1) 組織の拡充

同窓会活動には、一人でも多くの会員の参加出来る層の厚い組織の強化が肝要です。

当会では、現在地域7支部梨葉会に加え、更に新梨葉会発足の気運もあり、職域に於いては、県庁、諸官庁、企業の梨葉会多数が活躍し、期別の同窓会も含めて、縦横に組織が活性化して参りました。

今後の課題は、会員年齢層の充実が求められます。

### (2) 同窓会活動の目的

同窓会の誇るべき特徴は、「同窓会会員相互の世代を超えた友情の絆の深い事」とであると思います。

それぞれの支部梨葉会で、活動を通じて交流、親睦、研鑽等、多くの成果を得られる事が一番の目的です。

### (3) 母校への支援

皆様の物心両面に亘る温かいご支援により、母校環境整備、教育振興基金もそれぞれ目的に沿って有効に活用されて居り、一方天夢塾は、卒業生講師の皆様のご尽力で、生徒に将来の社会人としての指針を与え、感銘、共感を得て、多くの教育効果を挙げて居ります事に深く感謝申し上げます。

母校は来たるべき創立130周年を貴重な節目として、次なる飛躍を目指し、懸命な努力をして居ります。

同窓会と致しましては、会員皆様のご協力のもとに、活動の活性化を図り、母校を支えて参りたく存じますので、一層のご指導、ご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

## 文武両道

校長  
大山 光 晴



今年度も、長生高校の生徒諸君のさまざまな活躍を見守りながら、私の心の中に繰り返し浮かんだ言葉は「文武両道」という四文字でした。使い古された言葉かもしれませんが、全国の伝統ある高等学校の多くが校是・校訓として今も掲げている言葉です。しかし、長生高校ほど、この言葉にふさわしい生徒達が集まっている高校は少ないのではないのでしょうか。

5月の剣道部の県大会優勝から始まり、インターハイ県予選でのフリークライミング部の優勝（現在校長室には優勝旗が2枚飾られております）。陸上部の8種、7種競技と100メートルでの県大会上位入賞がありました。この他の運動部活動も皆頑張っております。また、定時制3年の小野寺さんは、今年も定通全国大会に幅跳びと砲丸投げで出場して、両種目とも全国2位という快挙を達成してくれました。このような「武」の活躍と、缶サット甲子園と数学甲子園での全国大会出場、高等学校総合文化祭滋賀大会への写真部、書道部、サイエンス部の出場などを含めた「文」の分野の活躍があり、吹奏楽やマンドリン、合唱の演奏会も盛会でした。まさに、文武両道です。日々の学校生活においても、生徒諸君は授業や補講に懸命に取り組むだけでなく、文化祭や体育祭など、いずれの学校行事にも、熱心に、心から楽しそうに打ち込んでくれています。

長高生たちが、高校生活をこのように充実させることができるのは、同窓生の皆様方の物心両面にわたるご協力・ご支援の賜です。今年度は体育館の耐震化工事のために、多くの部活動が市民体育館などを6月から長期間お借りしていますが、この会場借用のご支援なども頂いております。また、全日制・定時制の天夢塾に、今年も多くの同窓生に講師としてご協力いただき、後輩に貴重なご経験を語っていただきました。また、サイエンストップセミナーの講師には宍倉正展様、長夷地区のPTA研修会の講師には武石浩明様をお願いをさせていただきました。この後も皆様方のお力を得て、生徒・教員ともに一所懸命に学習活動・教育活動に励んで参ります。どうぞ引き続きのご指導ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 学校だより 全日制

教頭  
小 芝 一 臣



同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対して物心両面から御支援・御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校全日制は平成16年度から県教育委員会により「進学指導重点校」に指定され、平成17年度からは二学期制と進学型単位制を導入しております。

生徒は毎日45分7限の授業を受け、早朝や放課後の進学課外と部活動の両立に日々励んでおります。

昨年度の進学大学への合格状況は、国公立大学へは現役浪人合わせての84名の合格者が出ています。また、難関私立大学と呼ばれている早稲田大学、慶応大学等には60名を超える合格者が出ています。

勉強だけでなく、部活動等でも生徒はよく頑張っています。いくつか紹介しますと、まず、剣道部です。男子団体で関東大会千葉県予選会において優勝しました。剣道部はこれまでインターハイ予選での優勝はあったのですが、この関東予選での優勝は初めてです。

フリークライミング部も男子団体がインターハイ千葉県予選で優勝しました。初優勝です。

また、個人では陸上部の部員が毎年のように関東大会または全国大会に出場しています。

文化部のほうでは、写真部、書道部、サイエンス部が今年の全国総合文化祭に出場しました。また、今年の広島大会には、美術部、写真部、書道部、サイエンス部の出場が決定しています。

また、全国数学選手権や缶サット甲子園全国大会にはサイエンス部が出場したり、千葉大学の数理科学コンクールでは最も上の賞である「金樺賞」を3年連続で受賞し、昨年は千葉大学学長賞まで受賞しました。

このように本校の生徒は勉強でも部活動でも地域のリーダーとして努力し、活躍しておりますので、同窓会の皆様には今後も相変らぬ御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

## 学校だより 定時制

副校長  
名 取 康 雄



同窓会会員の皆様方におかれましては、定時制教育に対して深い御理解と御支援を賜り、ありがとうございます。昨年に引き続き定時制をお預かりしております名取と申します。よろしくようお願い申し上げます。

今年度は、1年次生21名、2年次生24名、3年次生23名、4年次生11名の合計74名でスタートしました。昨年度より20名減で、大原高等学校統合の影響も出てきております。本年度は、大網白里特別支援学校が開校しており、影響を及ぼしてくる可能性もあります。

卒業予定者は、3年生で卒業する三修生を含めて14名を予定しています。麗澤大学及び淑徳大学へ各1名が進学を決定し、2名が食物系の専門学校に決定しています。残り2名が受験をしているところです。学校斡旋を考えている就職者は1名のみで就職が決定しています。残りの生徒はそれぞれの進路を真剣に考えているところです。

定時制の生徒の大部分は、中学校時代に不登校等を体験し、対人関係の構築が苦手な生徒が多くおりますが、今年はその傾向が更に進んできております。

本校では、学校に自分の居場所を見つけ、自分に自信を持ち、社会的な適応力・学力を身につけさせて、送り出すことを実践しています。「社会に出て正社員として就職させる」ことが本校の目標です。

部活動では定通総合体育大会の全国大会において、小野寺京香さんが砲丸投げ2位、走り幅跳び2位の成績を収めました。軟式テニスの瀧澤・土屋組は2回戦敗退でした。

同窓会の皆様のおかげで、1月14日には恒例の天夢塾が行われます。

今後も生徒の自己実現をかなえる定時制を目指して参りますので、御協力をお願い申し上げます。



### 南総通運株式会社

会長執行役 **宮田 修** (昭和26年卒)

貨物運送、倉庫、配送センター  
各種製造請負、流通加工、不動産

本社 東金市 TEL 0475-54-3581

支店 千葉、東金、茂原、佐倉、茨城、埼玉



### 南総総業株式会社

代表取締役  
会長 **宮田 修** (昭和26年卒)

派遣業、環境整備事業、倉庫製造請負

本社 東金市 TEL 0475-54-3583

事業所 長柄町、茂原市

## 支 部 短 信

## 東京長高会

会員数：300名 設立：昭和35年

## ■役員紹介

顧問 石川 正徳(昭31) 監査役 石井 美行(昭31)  
 会長 今関 敏弘(昭36) 副会長 小倉 弘安(昭39)

## ■平成27年度活動報告



- 第50回総会・講演会及び懇親会(6月12日)  
 講師久光哲司様(昭52) ニッカウキスキー取締役  
 テーマ「夢と情熱～マッサンとリタの物語～」  
 品川プリンスホテルにて開催。参加人数116名
- 新年会(月例会に替えて)の開催。(2月2日)
- 幹事会の開催。(3月13日、7月23日)
- 長高倶楽部の開催。(偶数月の第1月曜日)自由参加。  
 品川プリンスホテル「ななかまど」にて。
- 長生高校同窓会ゴルフ大会(11月11日)於長南CC。  
 他のゴルフ会と共同開催。参加人数39名。
- 平成28年度も今年同様の行事を予定しています。
- 連絡先 小倉 弘安 ☎03-3589-2180

## 千葉県庁梨葉会

会員数：252名

会 長 中岡 靖(昭49) 健康福祉部  
 副会長 麻生 恵(昭49) 農林水産部  
 ♪ 石野 利明(昭49) 農林水産部  
 ♪ 加藤岡 正(昭51) 防災危機管理部  
 ♪ 板倉 正典(昭51) 総務部  
 監 事 杉浦 康一(昭49) 総務部総務課  
 ♪ 大野由記子(昭50) 山武保健所

幹事長 横山 正博(昭53) 健康福祉政策課  
 ☎043-223-2044

## 今年度の活動

総 会 平成27年9月2日「プラザ菜の花」にて  
 (議題)平成26年度収支決算報告、役員改選 等

## 京葉梨葉会

設立年 昭和35年頃 昭和59年第1回同窓会開催

会員数 例年総会出席者数90有余名

役 員 特別顧問 最首 良夫(昭27)

日下 忠文(昭32)

神馬 勝子(昭33)

会 長 石井 安文(昭33)

幹事長 鹿間 義弘(昭47)

事務局長 石渡 正信(昭48)

連絡先 〒260-0018

千葉市中央区院内1丁目11番5号

京葉梨葉会事務局 石渡正信

☎090-3205-5537 FAX 043-222-3022

E-mail keiyo@chosei-dousoukai.jp

ホームページ <http://www.keiyo-riyokai.com/>

## 活動状況

昨年7月10日に、27年度総会を開催し、会長を始めとする役員的大幅な改選案が承認され、石井新会長の下、新たな体制で進んで行く事となりました。講演会では、プロアングラー 鶴沢政則氏(昭45卒)に貴重な体験談を語って頂きました。現在平成28年度会総会に向け準備中であり、詳細が決まり次第、葉書、HP等でお知らせします。

又、部会活動において、「京葉梨葉会ゴルフコンペ」、「ハイキング部」の活動を行っています、興味のある方は、ご連絡ください。

## 千葉県警察梨葉会

会員数：約80人 設立：昭和59年

1 支部長 秋葉 英郎(昭49)

2 連絡先 田邊 健一(平8)

千葉警察本部内 ☎043-221-0110 内線4062



出光興産株式会社販売店

## 千葉石油株式会社



代表取締役会長 安藤 轟勇(昭31年卒)

代表取締役社長 安藤 順夫(昭59年卒)

## 【業務内容】

燃料油、潤滑油、潤滑剤、オートガス、プロパン、  
 プラスチック包装材料、車検、整備、修理、  
 自動車の販売・リース、保険各種、レンタカー

〒297-0026 千葉県茂原市茂原185 TEL 0475-24-3181 FAX 0475-22-1729

<http://www.chibasekiyu.co.jp>

平成28年 1月24日、千葉市美浜区内ヴェルシオーネ若潮にて新年会を開催しました。

### 千葉市役所梨葉会

会員数：87名 設立：昭和61年

会 長 矢部 文夫 (昭50)  
副会長 御園 一郎 (昭52) 石川 明洋 (昭52)  
幹事長 伊原 文夫 (昭53)

平成27年総会

平成27年 5月27日 千葉スカイウインドウズ海燕亭  
平成28年新年会

平成28年 1月27日 千葉スカイウインドウズ東天紅  
毎年 6月頃に総会、1月に新年会を開催

### 大網白里支部

会員数：300名 設立：昭和62年

支 部 長 四之宮英明 (昭40)  
副支部長 富塚 修 (昭40) 今井登志男 (昭42)  
穂坂あい子 (昭43)  
会 計 足立 成一 (昭42) 今井 洋一 (昭53)  
事務局・連絡先 富塚 修 (昭40) ☎0475-72-9389

平成27年度総会

10月25日(日)大網白里市南今泉 於 エンジ荘  
ご来賓に、中村同窓会副会長、大山校長、篠崎同窓会事務局長、吉永事務局担当をお迎えして開催されました。事業・決算報告、新役員の選出に続き、県山武健康福祉センター長大野由紀子氏(昭50卒)から貴重なお話を伺うなど盛会裏に閉会しました。

平成28年度総会

- ・平成28年10月の第4日曜日に開催予定。
- ・第30回記念総会として特別企画を考えています。多くの同窓生の参加をお待ちしております。

### 茂原梨葉会

会 長 鈴木 勝博 (昭36)  
副 会 長 元吉 昭夫 (昭37)

幹 事 長 齊藤 晟 (昭37)  
副幹事長 内山七三郎 (昭40) 松本 雅明 (昭43)  
会計・事務局・連絡先 白井 伸夫 (昭41)  
☎0475-22-3762

事 務 局 高中二三夫 (昭43)  
会計監査 常泉 博志 (昭37) 村上 義則 (昭45)  
幹 事 原 佳子 (昭33) 岩田 節子 (昭34)  
〃 中村 勲 (昭38) 松本 哲也 (昭40)  
〃 中村 勉 (昭42) 足立 俊夫 (昭46)  
〃 荒 徹 (昭58) 中村聡一郎 (平13)

相 談 役 (10名)

平成27年度総会

平成27年度総会は、6月20日(土)に大和屋旅館において、ご来賓に県議会議員横堀喜一郎様、茂原市長田中豊彦様、同窓会長安藤轟勇様、大網白里支部長今井敏夫様、学校長大山光晴様・同教頭堤浩一様、同窓会事務局長篠崎文彦様をお迎えして50余名が参加し開催されました。総会では26年度会務報告・決算報告・監査報告・27年度事業計画と議事報告があり、いずれも承認を戴き、閉会となりました。その後懇親会へ移行し、祝宴は大いに盛り上がり、本会並びに長生高校の隆盛を願い閉会いたしました。

### 千葉梨葉会

会員数：150名 設立：昭和36年

会 長 金澤 宏 (昭48)  
副 会 長 吉野 雅彦 (昭52) 大野 治充 (昭52)  
今関 正次 (昭54)  
事務局長 日野 玲子 (昭51)

☎043-294-78511 (越智小)

本会の会員資格は、千葉市内の教育機関に勤務、又は勤務した教職員です。本年総会は、平成29年度からの県費負担教職員に関する権限が千葉市に移譲される件についての講演後、総会、役員改選、懇親会と充実した会になりました。

平成27年度総会

平成27年11月6日 場所：すし波奈

医療法人社団  
鎗田会

# 鎗田整形外科

院長 鎗田 謙二 (昭和34年卒)

日本体育協会・公認スポーツドクター (認定番号 85534)

〒297-0028 茂原市道表3(茂原市役所前) TEL 0475-24-8686 FAX 0475-24-1278  
URL <http://yarita-sg.sakura.ne.jp>

## 茂原市役所梨葉会

会員数：約200名 設立：平成21年

茂原市役所梨葉会は、茂原市役所に在籍している200余名の職員で組織しています。

長生高校後輩諸君の活躍を、会報や報道、また学校に掲げられている横断幕などで拝見するたびに、卒業生として誇らしく、また頼もしく思うとともに、自分たちの高校時代を懐かしく思い出しています。

さて、茂原市役所では、同窓職員が各分野で連携を図りながら、市民の安全安心と公共の福祉の向上に奔走しています。特に、地方創生では、昨年10月に「茂原市人口ビジョン」、「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、各種施策の効果を想定した2040年の目標人口を85,000人とし、総合戦略では4つの基本目標を定め、安定的かつ継続的に市民の暮らしを守るとともに、自立した活力ある茂原の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

これからも、母校長生高校の地元「茂原市役所梨葉会」として、会員一人ひとりが日々研鑽し、地域の発展を担っていききたいと考えております。

最後になりますが、長生高校同窓生及び在校生の皆様様の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

## 市原支部

会員数：51名 設立：平成22年

会長 花澤良三(昭42)

市原市ちはら台東2-11-13

☎0436-52-3358

平成27年度総会は、11月14日に千葉市緑区鎌取コミュニティセンターにおいて、来賓として同窓会本部から中村早苗副会長、東京長高会今関敏弘会長、長生高校小芝一臣教頭を迎えて24名出席の下に開催されました。小芝先生からは、学校での授業、部活の様子がユーモアを交えて説明されました。進学生対象に7時半から学校独自の早朝補習授業があり、先生方が皆ボランティアで熱心に指導されていることを聞いて頭が下がる思いでした。続いて昭和48年卒の戸村孝氏から

ウエザーニューズ社の活動内容について、副社長として会社を牽引してこられたご自身の経歴も含めて、興味深い講演をしていただきました。その後、会場を近くの「魚民」に移して、懐かしい仲間と久しぶりに賑やかに語りました。今回は、戸村氏の同期の昭和48年卒の方も加わり楽しい会になりました。なお、会費の中から些少ですが、今年も天夢塾に寄付をさせていただいたことも合わせて報告いたします。

## ちばぎん梨葉会

会長 吉田 幸宏(昭52)

ちばぎん梨葉会は、現在、千葉銀行に在籍している116名と銀行OB・OGの88名とを合わせ、会員数204名の大所帯です。

当会では毎年8月に、茂原市内の大和屋旅館にて総会を開催しています。この総会には、ご退職後も銀行を応援していただいている先輩方から経験豊富な支店長、入社1年目の若手行員まで、数多くの会員が集い、世代を越えて親交を深めています。また、総会の最後には全員で校歌を斉唱し、同じ長生高校の卒業生として団結と一体感を実感出来る貴重な機会となっています。

さて、千葉銀行は昨年(2015年)の3月で創立72年目を迎えました。これも、ひとえに地域の皆様からのご支援、ご愛顧の賜物であり、心より感謝申し上げます。これからも地域のお客様に信頼される銀行を目指すとともに、会員ひとりひとりが地域社会への貢献をつうじて、母校のご恩に報いてまいりたいと思います。

最後になりますが、長生高校卒業生、および在校生の皆様様の益々の御健勝、御活躍を御祈り申し上げます。

## 夷隅梨葉会

会員数：261名 設立：平成23年

去る11月29日、勝浦ホテル三日月に於いて平成27年度夷隅梨葉会総会が開催されました。今年度より新しく会長となった高梨薫敏さんは、最初の総会でもあり緊張されたようですが、皆様のご協力により平成26年

## 太陽の里グループ

昭和35年卒業 鎗田

スパ&リゾート 九十九里

**太陽の里**

天然長生温泉 美人の湯

☎0475-32-5550

〒299-4327 千葉県長生郡長生村一松3445

<http://www.taiyounosato.co.jp/>



別荘  
**海と森**

☎0479-21-6300

〒288-0012 千葉県銚子市犬吠崎10292-1

<http://www.umitomori.jp>



度事業報告などすべての議事がスムーズに審議され可決承認されました。総会后、元陸上自衛隊調査学校長の嶋野隆夫氏(昭36卒)による国際情勢に関する講演を聞きました。嶋野氏からは、中東の駐在武官として長く活動された経験を踏まえて、今問題となって居るIS(イスラム国)についても、その根底にあるイスラム教シーア派とスンニ派の確執など我々の知らない世界まで分かりやすくお話頂きました。総会・講演終了後にホテル内の宴会場に会場を移し懇親会が開催されました。小芝教頭先生からは、母校の近況、また特筆すべきは運動部の活躍が目覚ましく、剣道部が県大会で優勝したことなどが報告されました。旧交を温め、先輩諸氏のお話を伺い盛り上がった時間も進み、最後の校歌斉唱となり忘れかけた歌詞を思い出すように全員で力いっぱい歌いました。

事務局長 大野 賢一(昭46)(☎0470-73-0288)

### 長生支部

会員数：468名 設立：平成25年

平成27年度総会を11月7日(土)「プラザハイアン」にて開催しました。来賓を含め65名の出席で議案を審議し原案どおり承認されました。参加者の多くは50代、60代、70代ですが、今回平成卒の若い会員が3名出席しました。会が長く続いていくためには若い世代の積極的な参加が必要です。今後もっと多くの若い会員が総会に参加するよう呼びかけていきたいと思ひます。

総会後の講演会では、中央大学法科大学院客員教授で元東京地検特捜部長の井内顯策氏(昭43卒)が『東京地検特捜部の思い出』と題してお話をされ、検察の役割や実際に関わられた事件についての裏話などを聞く事が出来ました。

長生支部もこれで3回目の総会を無事終了しました。今後ますます同窓会活動が盛り上がるよう方策を考えていきたいと思っています。そのひとつとして、今年度より『支部だより』を発行しました。同窓会支部活動の情報を会員に知らせ、より多くの方が総会に参加したいなと思っていただけると幸いです。

### 同期会短信

#### 88才の「長生中22回同期会」

弓削 饒(昭20卒)

大原の吉田巖君が地元で県議への話が出て私に相談が来た。昭和62年1月31日、それ迄何回か開いてきたクラス会の仲間が46名集まり会として応援をすることになった。それを機に大学ノートを購入しそれを各地区持ち廻りで毎年行うこととなった。今日迄毎年続いてきたのも吉田君のお陰と云ってよい。呼称は「長生中22回同期会」とした。

我々は終戦の年の卒業なのでそれ迄陸士、海兵、予科練等転出があり残るものは蘇我と茂原の工場へ動員された為、卒業式もそれぞれの工場で離ればなれに行われ卒業旅行等ある筈もなかった。その後、回を重ね平成16年には参加者が49名となりこれで最後に、と思ったらもう一廻りしようということになり、夷隅、山武、千葉、茂原でやることとなった。

この間日光への卒業旅行、寄せ書き、落書き帳、千葉先生の胸像前での記念写真と様々な催し物やり、今年88才を迎え最後の同期会をやろうと、26名に案内したら19名がいつもの茂原白帆に集まった。紅白の「すあま」や池田謙二君の「寿」の額、石井昭二君の差し入れ等があり宴に華を添えた。やがて会の終わりには恒例となっている長中の校歌「それ南総の一聖地～」を吉田巖君の音頭で全員で大合唱。29年間続いてきた同期会。亡くなった友や沢山の思い出をそれぞれが噛みしめながら別れを惜しみ合い閉会した。

## さいしゅ法律事務所

辯護士 最首 良夫(昭和27年卒)

〒262-0019  
 千葉市花見川区朝日が丘5丁目23番1号  
 TEL 043-271-2340  
 FAX 043-271-0360

LIFE LANDSCAPE PLANNING Co.,Ltd.



株式会社ライフ計画事務所

都市公園緑地・スポーツ施設・自然環境・レクリエーション施設に関する  
 調査・計画・設計・監理

代表取締役  
 (昭和28年卒)

鍵山 喜昭

技術士(建設部門・林業部門)  
 公益社団法人 日本技術士会 名誉会員  
 登録ランドスケープアーキテクト(RLA)

本 社 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-58-12  
 TEL03-5626-4741 FAX03-5626-4740  
 千葉支店 〒262-0022 千葉市花見川区南花園2-5-17 良原ビル  
 TEL043-296-6178 FAX043-296-6184

■建設コンサルタント/建25-第2740号 ■一級建築士事務所 第55620号 ■測量業者登録(7)-13366号

## 第11回克己会 古希記念開催

内山 正七郎(昭40定時制卒)

8月1日(土)プラザハイアンにて第11回克己会を開催した。克己会の謂われは恩師青木先生の名を借りて、己に克ち友愛の精神を永遠のモットーとするものである。我が定時制の名の下に多数の方がすでに70才を越えてはいるが、今年度中には全員が70才を迎えることに合わせて古希記念の名目での開催ともなった。

今回も恩師の青木先生の出席を戴き北は北海道をはじめ各方面から16名の参加(卒業生30名:出席率53%)を戴いた。5年ぶりの開催となったが、その間4名の方が逝去され残念な一面も見られた。逝去された方々の面影を偲び黙祷をしてからのスタートとなった。それぞれ席を移動しながら和気あいあいのうちに近況報告をすることとなった。現役で活躍中のIさん、子供たちを中心にボランティア活動に励むAさん、区長で長寿会を立ち上げたNさん、アマチュア野球審判歴40年で今も現役で活躍中のYさん、民生委員で世話役のTさん等など、それぞれ立場の違いはあれ頑張っている姿に感動した。

制約された時間での開催であり名残は尽きなかったが、まず健康に留意され近々の再会を祈念しながら全員で校歌を斉唱し散会した。



## 昭和49年卒業生 還暦同窓会

小高 康一(昭49卒)

平成27年12月5日、一宮シーサイドオオツカに於いて同窓会を開催致しました。平成7年から4年ごとに開催しており、今回は還暦記念を兼ねた第6回の同窓会となりました。

快晴に恵まれ屋外での記念撮影では、上総の海の輝きのなか上階屋根からの撮影でカメラマンとの和やかなやり取りがあり、皆さんよい表情で写真がとれました。

今回も107名の卒業生が集い開宴後に長月会会長を務める浦田さんの幹事挨拶があり、現在も長生高校は文武両道で満足度の高い学校であり「お孫さんをぜひ入学させてください。」とのコメントがあり笑いをとりました。恩師の村杉先生は6回皆勤でご出席いただいております。冒頭に「皆さん還暦、ボク感激」とご挨拶をいただきました。また、陸上部OBの関谷先生は新任の当時を振り返り、部員であった後輩関君を見つけると「陸上トラック整備で中止になりかけた運動会を開催につなげたのは君の熱意だったね」と声をかけられ、皆んなを42年前にワープさせてくれました。

井上君の乾杯で宴席に入りましたが、還暦を迎えた皆さんの表情は談笑の中にも年月の重みを感じるものがありました。校歌斉唱の後エールを交え、「同窓会は4年ごと、米寿までやろう」と言う声もあがり二次会も盛会に終わりました。



精神科・神経内科・放射線科  
医療法人社団 望葉会 精神保健指定医

# 日下病院

院長 日下 忠文(昭和32年卒)

月～金曜 AM9:00～12:00 PM1:30～5:00  
土曜日 AM9:00～12:00 PM1:30～3:30

TEL (043) 287-6156(代) FAX (043) 287-6217  
ホームページアドレス <http://www.kusaka-clinic.or.jp>

千葉市中央区東千葉1-1-1

JR千葉駅よりみつわ台車庫行⑩番乗場 祐光3丁目バス停下車

ノエビアは ドイツの植物エキス 配合の  
トカラの海のミネラル

自然派化粧品です

年齢、肌質、季節を問わずお使い頂けます。

〒260-0013 千葉市中央区中央4-12-17

ノエビア千葉販売株式会社

代表取締役 石井 安文(昭和33年卒)

TEL 043-225-5141

# 平成27年度天夢塾

### ◇第11回

日 時 平成27年7月16日(木) 14:00~15:15

対 象 1年生(322名)

内 容

講 師	組	講 義 内 容
● A 石井 武夫	1 A	教壇の喜びー幼稚園から大学院博士課程まで
● B 鈴木 孝明	1 B	機上の空論
● C 河野 裕介	1 C	『働く』を想像すること
● D 村田 佳輝	1 D	動物病院の一日
● E 齋藤麻由美	1 E	「好き」を仕事に ～感動職人の仕事の流儀～
● F 武石 浩明	1 F	数学と山岳、そしてテレビ報道と情報番組
● G 中村 正俊	1 G	グローバル化：「新しい時代を新しく生きる」
● H 佐々木武二	1 H	感染症の予防： 特にワクチンの開発研究 人、動物及び魚類ワクチンの開発研究は裏方の仕事である。

### 講師略歴等

石井 武夫(昭34年卒) 筑波大学名誉教授  
元大阪芸術大学教授 画家

鈴木 孝明(昭47年卒) 全日本空輸株式会社 パイロット  
FLIGHT OPERATION CENTER 所属

河野 裕介(平22年卒) 株式会社パソナ

村田 佳輝(昭51年卒) むらた動物病院 院長

齋藤麻由美(平19年卒) 株式会社オリエンタルランド技術本部

武石 浩明(昭61年卒) TBSプロデューサー 報道局社会部デスク

中村 正俊(昭41年卒) 元JFEコンテナ代表取締役副社長  
帝京大学教授

佐々木武二(昭35年卒) モンゴル国立医科学大学医学部 客員教授



### ◇第12回

日 時 平成27年11月13日(金) 14:00~15:15

対 象 2年生(323名)

内 容

講 師	組	講 義 内 容
● A 大井 邦彦	2 A	『好きになること』
● B 高梨 栄三	2 B	伝書鳩からインターネットへ 報道現場の技術者
● C 安藤 実	2 C	一隅を照らす
● D 住吉 直子	2 D	生活の基本「衣食住」住の仕事に携わって
● E 荘司 和樹	2 E	職業を選ぶ時代から、仕事を創造できる時代へ
● F 石井伊都子	2 F	自分の得意をどう活かす!! ~薬剤師の仕事はどんどん拡大している~
● G 吉野 毅	2 G	「風土と感性」・日本の美意識
● H 高橋真理奈	2 H	大学院という選択肢を知る

### 講師略歴等

大井 邦彦(昭34年卒) 元東急エージェンシー 部長

高梨 栄三(昭52年卒) (社)共同通信社 システム開発部次長

安藤 実(昭42年卒) 元警視庁交通部 参事官

住吉 直子(平7年卒) (株)アイ・ランド 代表取締役

荘司 和樹(平4年卒) (株)イエサブユナイテッド  
一級建築士事務所 代表取締役

石井伊都子(昭58年卒) 千葉大学医学部附属病院薬剤部教授  
薬剤部長

吉野 毅(昭37年卒) 二科会 常務理事(彫刻家)

高橋真理奈(平23年卒) 千葉大学大学院看護学研究科  
博士前期課程 訪問看護学領域



## ◇第13回

日時 平成28年1月14日(木) 19:15~20:30

対象 定時制全学年(72名)

内容

講師	組	講義内容
高柳 鉄平	全学年	貧困国における災害復興支援の重要性

## 講師略歴等

高柳 鉄平(平10全日制卒) ㈱建築集団 海賊 代表取締役



我こそはと思われる同窓生は、講師として奮って手を挙げてください。事務局までご連絡を。

## 私の思うこと

## 3年A組 太田 将 晴

平成26年度定時制校内ワープロ大会で1位を取りましたが、授業内の練習以外は決して速さを意識したタイピングはしたことがありません。「ベタな話」、「キレイごと」と捉えられるかもしれませんが、まさに長年の積み重ねの結果です。しかし、努力があったわけではありません。

私は小さい頃から絵を描いたり、ゲームをしたりするのが好きでした。小学3年生の頃からはチャット機能のあるオンラインゲームやネットサーフィンを始めました。おかげでタイピングが速くなった以外にも、母語である英語と日本語、双方の語学力が標準に保たれたとも言えます。

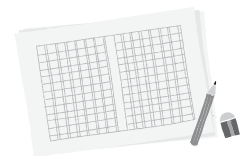
ここまで読むと「自分を誇張しているただの引きこもり」と思われるかもしれませんが、勘違いしてはいけません。長年の過ごし方の影響で特定の分野で優れたり、時には「生まれ持った」者が存在するのは紛れもありません。ただ、何分間、何時間、何日間、何年間かかけてその能力を得たかは関係なく、その人々の能力をどう生かすかが大事だと思います。私自身長年の積み重ねで得たタイピングの能力を大いに活用していきたいです。

主題からかなり脱線してしまいましたが、校内ワープロ大会をきっかけに、更に上を目指していきたいです。

## 3年A組 河村 恭 臣

私は、10月に麗澤大学のAO入試を受験しました。その内容は、プレゼンテーションと面接です。話すことがあまり得意ではない私は、何度も練習をする必要がありましたので、夏休み前から準備をしていました。

まず、プレゼンテーションの原稿を作成しました。プレゼンテーションの議題は、自己PRと大学での目標についてでした。国語の先生と共に、今まで自分が何を努力したのか、そして大学で何をしたいのかをよく考えながら原稿を完成させました。夏休みや2学期には、すべての教科担当の先生や私の支援員の先生とそれぞれ一対一で面接練習を行いました。先生によって着眼点が異なり、様々な質問に速やかに返答しなければならず、大変苦労しました。それでも、先生方からのアドバイスや度重なる練習のおかげで、自信を持って試験に臨むことが出来、緊張して、どもりながらも、なんとか話が出来ました。大学にも無事合格しました。先生方には、心から感謝しています。



## 新千葉法律事務所

辯護士 岡 部 文 彦

(昭和33年卒)

事務所

〒261-0026 千葉市美浜区幕張西1丁目12番14号  
電話 043(445)7039 FAX 043(445)7040

## 嶋田電気管理事務所

電気主任技術者 嶋田 建弘 (昭和33年卒)



公益社団法人 会員  
日本電気技術者協会  
日本電気設備保安協会

自家用電気工作物  
高圧受変電設備の  
保守管理業務

千葉市若葉区若松町  
4 2 4 - 2 6 6  
Tel 080-1039-7326

同 窓 生 イン タ ビ ュ ー



# 飼い主の笑顔を見たくて 村田佳輝氏に聞く

本納駅近くに村田佳輝氏の経営する「むらた動物病院」がある。ブルーを基調としたモダンなデザインの病院だ。裏庭には30メートルを超すミズナラの木をはじめ、様々の樹木が繁る。今回は、その「むらた動物病院」を編集長の村上一郎（昭43）と編集委員の北島通子（昭45）が訪問して、村田さんにお話を伺った。

### ——少年時代のことなど教えてください

村田 私は、本納育ちで、本納小学校、本納中学校から長生高校に進学しました。私の学年は長生高校に進んだのは35人くらいでした。地元の友達とは今でも親交があり、時々ふらっと尋ねてきてくれたりします。小学校時代の探検の話など懐かしいですね。

母は小学校の教員で、休日に当直で出勤することもあり、私はよく母について行ったものでした。バス停から小学校まで、路傍の植物の名前や生態を教えてもらいながら、田舎道を歩きました。学校の先生だけあって、図鑑の類もたくさん持たせてくれたので、自然に対する興味がさらに深まりました。母は花も好きで庭にはいつも花がありました。祖父からは釣りを教わったり、山菜採りに連れて行ってもらったりしました。このときの体験が現在に至るまでの、昆虫、植物、動物など自然への関心のもとになっていますね。

### ——高校時代はどんな学生でしたか？

村田 長生高校に進学したのは、そこの生物部に入りたいと思ったからです。中学時代に友達のお兄さんが長高生で生物部の研究内容を話してくれ、文化祭での発表も見て、自分もそんな研究をしたいと思ったのです。その頃の生物部は、広田先生、鶴ノ沢先生、上原先生のご指

導の下、とてもレベルの高い研究活動をしていました。7～8年前に、千葉県立中央博物館で、当時の活動内容について「長生高校生物部の歩み」という企画展が行われたくらいです。実験・観察の結果はレポートとしてまとめますが、その書式について一年生の時からみっちり鍛えられたので、大学での研究活動にもすんなり入れました。部長になってからショウジョウバエの研究は全国学生科学賞に応募し、優秀賞をいただきました。三年生の時の生物の授業はほとんど自由研究のようなもので、私は同じE組の大塚孝也、竹内薫君らと茂原公園の土壌昆虫の生態研究をして、かなり分厚いレポートをまとめました。レポート提出の締め切りに間に合わなかったものの、評価は100点満点をもらいました。今でも、よい思い出です。

### ——どうして獣医学部へ進学されたのでしょうか？

村田 進学に際して担任の古市博徳先生からは、好きなことばかりやってないで、もっと勉強しろと言われてました。大学では好きな蝶の研究もしたかったので琉球大に行こうと思っていましたが、生活することも考えないといけない。農学部が比較的の希望に近そうで、はじめはそちらを目指していました。しかし、その後、家で飼っていた愛犬のピッコロが病死してしまうということがあり、動物の命を救うということに思い至ったのです。北里大学に進学したのは小学校の時に北里博士の偉業について知っていたせいもあるでしょう。


### ——獣医師になってからは？

村田 北里大学で修士課程を修了し、インターンは愛知県の津島市の動物病院で。その当時は、犬の病気で急性フィラリア症が多く、手術でしか命を救えませんでしたし

**小湊鐵道(株)グループ**  
 こみなと興産株式会社  
 株式会社 長南カントリークラブ  
 株式会社 長南パブリックコース

取締役社長 **石川 信介**  
 (昭和35年卒)

〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台2-3-12  
 電話 043-253-0271 FAX 043-253-7133

 (医) 薫聖会  
**高梨 歯科 医院**

**Dentistry is a Work of Love**

理事長 **高梨 薫敏** (昭和36年卒)  
 理事 **高梨 聖敏** (平成5年卒)

勝浦市墨名781-7  
 TEL: 0470-73-1051

た。大学で外科を専攻していたので、若造でしたがこの病院でどんどん手術を任されて腕も上がりました。昭和59年、27歳の時に本納で開業しましたが、茂原は津島市と自然環境が似ていて、動物の病気の種類も似ていたので、インターン経験がとても役立ちました。でもその年は、5月に開業、6月に父が死去、7月に息子が誕生と、すごく大変だったですね。

### ——獣医師の仕事が安定したあと、医学部で勉強されることになったのは？

村田 平成12年、43歳の時に病院を建て替えて、現在の形にしました。1年かけて設計して、自分の理想に近いものができました。一方、臨床の仕事をしながらも、研究活動は続けており、自分のところでもセミナーをやっていましたが、よその大学の研究会にも参加していました。その縁で、千葉大学の大学院(医学薬学系)博士課程に社会人枠一期生で入学し、感染症を引き起こす真菌に関する研究をすることになりました。48歳の時です。本来の診療も休めませんので、それからの4年間は休日返上で勉強、研究しました。おかげで、論文審査にもパスして医学博士になりました。

いまでも研究活動は続けており、獣医臨床感染症研究会を立ち上げて、抗菌薬ガイドラインを作成すべく努力中です。私は、昔から研究もできる動物病院を志向していましたので、当院では、研究のための予算も別枠で確保し、スタッフは月3回終業後に勉強会に参加します。会が終わるのは深夜ですが、皆頑張っていますよ。病院の2階はセミナー室兼図書室になっており、30名くらいは収容できます。この病院でのセミナーは外部に開放しているので、一時は40名もの人が受講しに来たこともあります。

### ——現在のお仕事は？

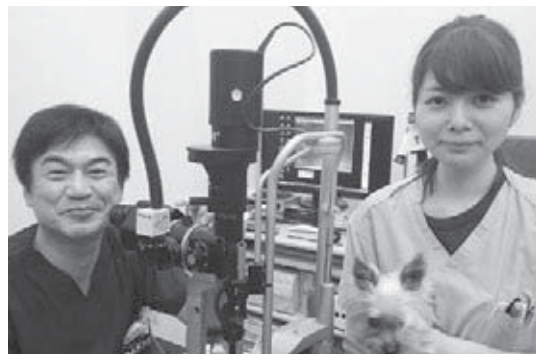
村田 私は眼科を専門としており、地域の動物病院で扱えないような難しい症例の眼病の治療、手術を行うとともに、一緒に働く後輩の診療のサポートをしています。また、講演を頼まれることも多く、学会活動もあり多忙ですが、趣味もあるので充実しています。

### ——そんなに忙しいのにがんばれるのは？

村田 私は、ペットの病気がよくなったと喜んでくれる飼い主さんの笑顔を見るのが、一番好きなんです。その笑顔を見るためにがんばっているんだと思います。それに、父からは自分のところに来るものは拒まずに、すべて一度は受け止めろ、という教えを受けました。まず何でもやってみよ、という父の教えを大切に思い、守っています。

### ——お話好きのようですが

村田 そうなんです、それで誰とでも友達になってしまうんです。深沢幸夫先生(市原市在住の世界的な版画家)とも飼い犬の診療をしたことがご縁でお近づきになり、何度も一緒にお酒を飲んで20年来のおつきあいです。深沢先生が宮沢賢治を敬愛されていることも私との共通点で、ますます意気投合しました。この病院を建て替えたときには、入り口に賢治の作品をモチーフに陶板作品を



村田さんと動物看護師の安村さん(平20)

制作していただきました。そんな贅沢な動物病院は他にはありませんよね。

### ——趣味も多彩ですね

村田 まず昆虫ですが、大学時代、開業してからも同好の仲間と採集、観察に週末を費やしていました。一緒にやっていた人が図譜や図鑑にしてその成果をまとめていますが、協力者として名前が載っています。仕事を終えてから先輩と合流して、山梨や奥多摩まで出かけて、蝶や甲虫を採集して回ったものです。蝶の標本は100箱ほど倉庫に保管していますし、インドネシアやタイで採集して展翅できずに三角紙に包まれたままのものも多数あります。今でも裏庭の樹木に来る蝶を写真に撮り、フェイスブックにアップしています。

それから、鉄道写真、ダイビング、ワイン、サーフィン。サーフインは2013年10月から腰痛治療のために始めました。確かに効果がありますね。パドリングの姿勢が体にいいみたいですよ(と、言って実演してみようと思ったんです。やればやったで、面白くなるものです。おかげで、来年の3月まで週末の予定はすべて埋まっています。

村田さんは、公私ともに大変お忙しいにもかかわらず、まるでそれを楽しむかのように日々精力的に活動されておられる。理想的な動物病院作りへの情熱に加えて、旺盛な好奇心と行動力には圧倒された。今回はインタビューの予定時間をすっかり超過してしまうほどいろいろなお話をお聞かせ下さり、動物病院のなかでも丁寧に案内して下さいました。また、スタッフの中には長高の卒業生が二人おられた。獣医師の山崎智美さん(H18)と動物看護師の安村美紀さん(H20)。村田先生に似て、笑顔の素敵な人達でした。これからも、頑張ってください。

村田佳輝(むらた よしてる)

1957年生まれ

1976年(昭51年)長生高校卒業

1982年 北里大学大学院 獣医外科学専攻 獣医学修士取得

1984年 茂原市本納に「むらた動物病院」開業

2004年 千葉大学 真菌医学研究センター 研究生

2009年 千葉大学大学院 医学薬学府 環境健康科学専攻 医真菌学 医学博士取得

現 職:むらた動物病院 院長、千葉県獣医師会 理事 学術委員長、その他役職多数

専門領域:医真菌学、感染症学、獣医眼科学(特に眼科感染症)、人獣共通感染症

「**おかずOcal(ノンカロリーと読む)**」は長生郡、茂原市を中心に活動し、月一回のライブを、時には有料のライブも含めてこなす、この地域では知られたバンドだ。このバンドの発起人となったのが、長生高校出身の藍野和郎さん(昭43卒：写真右端)と山田和雄さん(昭44卒：写真右から2番目)。

**二人のなかなかドラマチックなバンド遍歴**をざっと紹介してみよう。スタートは、ギターを持って文化祭のステージで演奏した長高生時代にさかのぼる。二人は東京の大学に進学後も連絡を取り合い、同じく高校時代の仲間だった片岡幸雄さん(昭42卒)、大場正幸さん(昭44卒)とカレッジフォークバンド「The CVARANTS(ザ・クバラント)」(ごっくばらんを、もじって最首利光さん(昭42卒)が命名)を立ち上げ、昭和45年から3年間活動した。この時の腕前はなかなかのものだったらしく、森山良子、本田路津子、五輪真弓らと一緒にステージに立ったこともあるとか。しかし、メンバーの大学卒業を機にこのバンドは解散。

**ところが偶然のきっかけで**、それから30年を経て、バンドは再結成された。中学校の教員だった藍野さんが中高交流事業の一環で長生高校の教頭として勤務していたときに、たまたま山田さんも長月会(PTA組織)の会長だった。時の、吉澤肇校長先生から、長高で開催されている地域と高校の交流事業(1000ヶ所ミニ集会)の場で「昔取った杵柄を披露して下さい」と要請され、一宮に在住していた仲間が再結集し、今度は「CVARANTS」として再デビュー。一同、これをきっかけに俄然やる気になり、ついにはNHK主催の「熱血オヤジバトル」に参戦することに。そしてなんと、2011年の第14回大会では、東日本ブロック予選を勝ち抜き、全国、海外から選ばれた9組の一つとして決勝大会に出場し、3位という立派な成績を収めた。この時の全国決戦ライブに向けての猛練習は今も忘れられないとのことで、藍野さんは当時の一宮町の広報誌に、「夢はあきらめず追いかけて続ければ、必ず実現します。お互い頑張りましょう。」と寄稿している。しかし、約10年間活動した「CVARANTS」もメンバーの体調不良、公務多忙などでまたも解散。

**現在の「おかずOcal」**は、長生村で行われていた「長生村バンドフェスティバル」に出演してほしいとの村長さんの要請を受け、地元で素敵なコーラスグループとして活動していた小田公美さんと布施正之さんに、音響の専門家でベース担当の木下明彦さんを加え、2013年春に発足した。バンドとしての一体感も徐々に形成されて、冒頭に



# 頑張れ!



## おかずOcal

記したように、現在は積極的にライブを行っており、「熱血オヤジバトル」への再挑戦も開始した。2015年のエントリーシートには、「メンバー5人のうち3人は還暦を過ぎ、後の2人も還暦間近となり、ばね指、高血糖等々、加齢からくる様々な制約を抱えながらも、自分たちの音楽を求めている」とある。

**2015年9月22日**に茂原市の商業施設「アスモ」のセンターコートでミニコンサートを聴く機会があった。演奏曲目は、「若者たち」「カリフォルニアの青い空」「この手のひらに愛を」「青い世界」「里の秋」などの邦楽、洋楽のカバーに加えて、「はるかなる故郷(ふるさと)」や「あの星をみつめ」などのオリジナル曲で、バラエティーに富んでいた。担当楽器は藍野さんがレキントギター、山田さんと小田さんがフォークギター、布施さんがバンジョー・マンドリン・12弦ギター他、木下さんがベース。PAを兼務で担当している木下さん以外がボーカルもこなし、MC担当の山田さんの軽妙なトークにのせて心地よいハーモニーを奏でしてくれる。客席には、メンバーの奥さん、娘さん、お孫さんなどもおられ笑顔で応援されており、家族にも支えられているバンドであることを実感させられた。

**オリジナル曲の「はるかなる故郷」**を紹介する言葉。「いつもそばで支えてくれる家族や仲間たちに、『いつまでもみんな一緒だよ』そして『いつもありがとう』と、気持ちを一つにして、心を込めて丁寧に歌い上げることで、聞いて下さる皆様が故郷での忘れかけていた数々の楽しかった思い出や精一杯頑張ってきた自分を振り返るひと時となっただけならば幸いです。」メンバーの歌に寄せる思いが伝わってきませんか。機会があれば、皆さんも「おかずOcal」のコンサートに出かけてみてはいかがでしょうか。バンドのホームページは<http://www.ayac-mobaland.com/okazu/index.html>。

# おやじバンド!



## Back to the Country

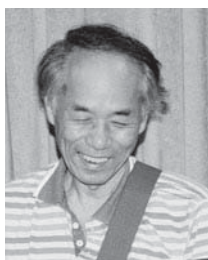
**昭和43年卒の4人組**が3年前に立ち上げた「Back to the Country」というバンドの練習風景、発表の様子などを編集長の村上と編集委員の蒔田が、2015年9月に取材した。

**メンバー**はバンドマスターでバンジョーとマンドリン担当の吉野哲夫さん、ボーカル、ギター担当の自称エレバス・プレスリーこと藤田(旧姓:伊丹)敏和さん、リードギター担当の自称チット・アトキンスこと伊藤公雄さん、ベースギター担当の黒木直司さんの4人。大綱在住の黒木さん以外は茂原市にお住まいである。練習場は茂原市内の吉野さんの自宅敷地内にある古い平屋。空き家だったものを、内装を吉野さんが自分で改装して、12畳ほどの広さの板張りの部屋にしたとか。訪問したのは9月の昼間だったが、周囲に音が漏れないようにドアと窓は閉め切られていた。一歩中に入ると、楽器と歌声が響く。アンプ、予備のギター、エレクトーンなどの楽器、録音用のマイク、ミキサー、パソコンなども所狭しと並べられている。



伊藤さん

**結成のきっかけ**は、もともと音楽好きだった吉野、藤田、伊藤の3人が退職して時間に余裕ができたのを機に、バンドをやろうということになったのだが、その時点ではベースギター担当が不在。吉野さんが旧友の黒木さんに声をかけて4人組となった。しかし、黒木さんは大学卒業後ほとんどギターを手にしていなかったし、ベースギターは未経験だった。「いきなりの話だったので大変でしたが、猛練習して何とか皆に追いつきました。」と黒木さん。バンド経験が無いのは他の三人も同様



黒木さん

で、手探りで選曲、練習、発表と繰り返すうちに何とか様になってきたとか。今では30曲ほどに増えたレパートリーは、いずれも昔どこかで聞いたことのある懐かしい歌中心で、しかも英語の歌詞で歌われる。「オブラディオブラダ」、「浜辺の歌」、「ふるさと」、「思い出のグリーングラス」、「Auld Lang Syne(蛍の光)」、「Waltzing Matilda」など練習場で聞かせてもらった。

**「茂原市国際交流協会」**の行事に招かれて演奏することも増えた。吉野さんの奥さんがこの団体のメンバーであったことで縁ができた。バンドの持ち歌はすべて英語の歌詞で、通じやすいのも好感を持たれる理由だろう。フィリピンの人達の集まった会場では、フィリピン国歌を現地のタガログ語で歌って盛り上がったとか。藤田さん曰く、「タガログ語でフィリピン国歌を歌えるバンドは俺たちだけじゃない?」ボーカルの藤田さんは声がよく通り、その飾らない人柄と明るい性格も相俟って、バンドのムードメーカーである。コンサートでは名進行役で聴衆を引きつける。「この年でこんなことできるかなんて思わないで大丈夫。我々も日々練習してきて、確かに以



藤田さん

前よりもうまくなっているのを感じるし、まだまだ伸びしろはありますよ。」と吉野さんは言う。団塊の世代に勇気を与える言葉だろう。楽譜や歌詞、演奏法なども今ではユーチューブなどのネット情報でかなり詳細に得られるので、昔に比べればやりやすくなってきているらしい。ちなみに吉野さんは自宅の庭で伐採し製材したクロガネモチの木を基材にメンバーに協力してもらってアップライトエレキベースの製作もしている。木部はジグソーで加工し、プラスチック部品は3Dプリンターで自作というから徹底している。



吉野さん

**後日、このバンドの演奏を聴いた。**長生村の末日聖徒教会(モルモン教教会)で行われた音楽の集いだ。吉野さんが英会話を通じて知り合った教会の方から誘われて、毎月1回その場で演奏するようになり、今では集まる皆さんから演奏を心待ちにされている。当日は、「Danny Boy」、「旅愁」、「I Saw The Light」を披露。参加した20人ほどの皆さんも一緒に口ずさんでいた。家庭的な雰囲気の中、心温まる演奏だった。

**今後は、**全員でコーラスできる曲を増やすなど、もっとレベルを上げて、コンサートの回数も増やしていきたいとのこと。バイオリンのできる人や、女性のボーカルもいれば最高なんだけど、とも。お会いできなかったが、このバンドには同じく昭和43年卒で茂原在住の中村幸雄さんがマネージャーとして加わっている。その中村さんが用意してくれることになっているユニフォームを着て演奏する姿を、いつかまた見てみたいものである。



### クロスロード

紫 関 左 恭 (平5卒)

平成27年5月30日、日本武道館。第16回世界剣道選手権大会にルーマニアから14名の選手が出場した。女子団体戦、ルーマニア対メキシコ、大将カメラリア。緊張のせいか小手を着け忘れて試合場に入ってしまった。監督のミハイが声をあげて手招きする。応援席でもチームメイトがあたふた。隣で見ていた私は、そんな光景が懐かしく、そして愛しく感じた。

国際協力や発展途上国に興味があった26歳の頃、現地での生活の様子を見たいと青年海外協力隊への参加を考えるようになった。言葉も通じない、誰一人知り合いのいない国、全てが未知の国での生活に不安が付きなかったが、それ以上に好奇心、冒険心が勝つたのだろう、意を決して挑戦してみた。当時愛読していた「深夜特急」(沢木耕太郎著)や「MASTERキートン」(勝鹿北星作・浦沢直樹画)の影響もあったかもしれない。試験の結果、東欧ルーマニアに派遣されることとなった。

当時ルーマニアはEUに加盟しておらず、平均月収も100ドル前後であった。町を歩けば野良犬や物乞いをする人がいたところにて、スリや詐欺も横行していた。一方で気さくに話しかけてきたり、出会ったばかりなのにすぐに家に招待してくれる親切な人も多かった。私の仕事は、ルーマニア全国への剣道の普及と日本文化の紹介だった。主に平日は首都ブカレストで、週末は夜行列車で地方クラブへ行き、全国8都市10クラブ、約150名のルーマニア人に剣道の指導を行った。また、日本文化の紹介イベントに参加し、剣道のデモンストレーションを行った。ルーマニアでの剣道の認知度は低く、防具を担いでいると、「今日は何匹釣れた?」「その釣竿見せてくれ」と釣り道具に間違えられたり、警察官に「爆弾が入っ

ているだろう?見せろ」と尋問されたりすることもあった。竹刀を持っているせいか、野良犬にも頻繁に囲まれ吠えられた。

剣道を行う環境は厳しく、稽古中の停電、雨漏り、段差や釘の出ている床、コンクリート上での稽古、傷んだ中古防具の使用、破損箇所テープを巻いた竹刀の使用など、日本では考えられない状況であった。会員は、警察官、弁護士、銀行員から小中学生等と年齢も職業も様々で、初心者から10年以上の経験者までとレベルにも差があった。稽古は普段土足で使用されている体育館の雑巾がけから始まった。ルーマニア語での指導は難しかったが、竹刀を交え、身振り手振りも駆使し行った。ルーマニア剣士は稽古熱心で礼儀正しい者が多かった。そして試合や競技性よりも、むしろ文化としての剣道に魅力を感じている者が多かった。ある稽古後のビールの席で、話題が「剣道のオリンピック化」になった。するとスポーツ化し日本の伝統文化の面が損なわれると、そこにいた全員がオリンピック化に反対の意を示した。

2年間のルーマニア生活から学び得たことはとても多い。未知の国で生活し、様々な価値観をもつ人々と出会い、「剣道」について考え直し、自分自身を見つめ直すこともできた。特に、稽古と稽古後のビールで親交を深め、ルーマニア全国に多くの友人を得たことは一番の宝物となった。また、この経験が人生の岐路における道の選択に大きく影響することにもなった。

今回の世界選手権、13年ぶりの再会に心が弾んだ。毎日稽古をし、ビールを飲んだ仲のミハイ、当時中学生で初めて竹刀を握ったばかりのカメラリア、大学生で地方クラブの創設に必死になっていたレビ。大会後、私の自宅に招待し、剣を交え、ビールを飲んだ。みな年はとったものの、時間が戻ったように話が盛り上がった。そして別れ際、また10年後に世界のどこかで、その時は家族一緒に会おうと再会を誓った。またお互いそれぞれの道が交差することを祈って。

平成10年、立教大学経済学部経済学科卒。同年(財)日本国際協力センターに入団。平成18年より中学校の教員となり、現在いすみ市立岬中学校に勤務。

寛政6年(1794年)開設

# 永吉の眼科

第8代院長 千葉 彌幸 (昭和36年卒)  
長生高校学校医

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8時~11時	●	●	●	×	●	●	×
14時~17時	●	×	●	×	●	●	×

☎(0475) **22-5459**  
茂原市上永吉732

社会福祉法人 **長生共楽園**

理事長 **林 正彦**  
(昭和38年卒)



居宅介護支援センター ☎0475(22) 8866  
 養護老人ホーム ☎0475(24) 2207  
 特別養護老人ホーム ☎0475(22) 1888  
 特別養護老人ホーム第二長生共楽園ひめは ☎0475(20) 2288  
 茂原市みなみ地域包括支援センター ☎0475(20) 2626



## 長生高校29会の歩み

角田 忠之(昭和29卒)

恒例の同期会(29会)を今年(H27年)も、昨年と同様、寒さが緩和してきた5月に、幕張新都心のホテルグリーンタワー幕張で行いました。卒業以来連続61回目の集いです。仲間の講演あり、2次会のカラオケありで、愉快な一日となりました。また、齢(ヨワイ)80になりますので、互に傘寿の祝いをし合いました。毎回、校歌「豊けき大地、広やかに…」を声高らかに歌い、高師ヶ原を共に懐古して会を閉めるのが恒例となっています。

私たちが母校を卒業したのは昭和29年。戦前の、そして戦争直後の混乱を引きずって、なにもかもが貧しい頃でした。同期の桜は400人。在校中は1クラス50人で8クラス。教育は男女共学、ホームルーム、移動教室制で、自由・自主性が十分に確保されていたのは幸いでした。

振り返りますと、「29会」はこの卒業の年に始まりました。

昭和29年3月、大学入試の合否が大方、惨めな結果に終わり、それぞれが打ちひしがれている中、茂原のさる小料理屋に数十人が集まったのが出発点となったのです。当時の林校長先生、クラス担任の鬼島先生が同席され、「不運にめげな。来年を期待する。頑張れ」と激励して頂き、それでは「来年こそ良い結果を携えて、ここに集まろう」と誓い合って散会したのを、今でも鮮明に覚えています。次の年、殆どの者が嬉しい情報を持って、誓い合った通りに、同じ場所に集まったのは言うまでもありません。これがきっかけとなり、毎年成人の日に集まることに決め、続けることになったのです。当初は50名のクラス会から始まり、徐々に400名の同期会へと広がり、会場場所も幹事役も茂原、千葉、東京、幕張、を循環するように移していきました。

途中の10数年間、皆がまだ現役で、遮二無二働いていたところです。東京の水道橋で「3水会」と称し、当時流行りつつあった異業種交流会のような趣きで、毎月第3水曜日に集まっていた時代もありました。皆に若さがあり、向上心があつて、毎月でも会って、議論をしようとする意欲をもっていたのだらうと思います。

最近の10年程は、幕張新都心のホテルに会場を定め、又、世話役も数人を固定化して、準備の煩わしさを少なくしています。お蔭様で、今でも200人以上の仲間とは出欠の連絡が取れ、50人前後の出席者を確保する年が続いています。

昨年(26年)は60回目の節目の年でしたので、特別な29会にしようと計画し、長高の後輩達が集まって結成したバンド「一の宮ふるさとバンド・SWING VIVO」を会場に招き、グレンミラー調の華やかな演奏を伴った29会を催しました。

来年もまた同じ桜の季節に、眼下に東京湾が望める同じホテルの展望室で、第62回の29会を催すことが決まっています。多くの仲間が「腰が痛い」「膝を痛めた」「退院したばかりだ」などなど、云いながら、皆と会いたい思い、酒を酌み交わしたい思いで、千葉、茂原は勿論のこと、東京都下、横浜・横須賀、大阪から顔を出してくれます。

思い出を共有する同期の仲間の会である「長高29会」。これから何回、数を重ねていけるのか?少なくとも東京オリンピックが開催される2020年を超えようが皆の一致する目標であり、願望です。

「同期会は、集う動機があつても、会費の銅貨があつても、心臓の動悸とよく相談して続けよう。」



第60回長生高校29会(平成26年5月25日 ホテルグリーンタワー幕張)

角田 忠之(昭和29年卒業、東工大・建築 千代田化工建設 国際理工専門学校 長生高校29会幹事)

## 白石管工事株式会社

白石 健司(昭和40年卒) 白石 秀正(昭和43年卒)  
白石 平和(平成7年卒) 白石 真生(平成6年卒)  
井上 修一(平成7年卒) 雉子島秀一(平成7年卒)  
白石咲絵子(平成14年卒)

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮4287番地の6  
TEL 0475-42-2372

## 白井浩介税理士事務所

顧問 白井 伸夫(昭和41年卒)  
所長・税理士 白井 浩介(平成5年卒)  
井桁(白井)久美子(平成7年卒)

〒297-0029 千葉県茂原市高師297-11

TEL 0475-22-3762  
FAX 0475-24-1333

メールアドレス siron115@sea.plala.or.jp



# 役 者

成 家 義 哉 (平16卒)

演じるということについて書いてみたいと思います。

私は役者をしています。仕事としては声優という肩書きで、それより前から舞台俳優として高校一年生の時から演劇をしていました。長生高校ではほぼ毎日が演劇三昧だったような気がします。毎日が演技の勉強。しかし勉強といっても、暗記したり公式に当てはめるといったものではなかったので楽しめていました。発声練習は校舎裏の非常階段から夕日の方へ、おもいっきり「あえいうえおあお!!」と腹式呼吸を意識しながら叫んで、演技練習は外で(当時は部室が無かったので……と書くところなのですが、先日、演劇部を訪ねてみたら今でも外で元気に活動していました。)夏の暑さにも、冬の寒さにも負けず、エチュード(台本が無い演技)や戯曲を皆で読んで、ああでもない、こうでもない、と言いつつ笑い合っていたのを覚えています。演じるのが好きで、一緒に演じる仲間が大好きで、早く部活(部外(ぶそと))に行きたくて授業は上の空でしたが…(後に教育実習で長生高校に再び通うことになるとは夢にも思いませんでしたが、教育免許は持っています。)高校生活は私にとって人生の新たなスタートでした。

演じるということは「他人や動物や物や宇宙人や空気や無になりきることだ」、と当時の先輩に教わったような気がします。今ではもう少し深い持論を持ち合っているのですが、当時の私には上記の名言だけで十二分に活力が湧いてきて、稽古に邁進できたのです。つまり若かった…ということです。そしてそこにミソがありました。常識にとらわれず、自由な発想で表現する心が"演じる"ということには必要不可欠だったのです。「誰でも一度は天才だった」私の心にもある言葉です。その一度というのは赤ん坊から子供の時です。恐れることなく挑み、新しい遊びを生み出

し、喜怒哀楽を表情や体の全てを使って表現していたあの時のように、思い切り生きること。演じるということはそんなことなのではないかと感じています。大人になってからも常識にとらわれず、感じるがままに挑み、遊び、表現すること。それを大切にしています。

私は高校生の時に夢見たことを仕事にして十二年が経ち、今でも演じるための努力を続けています。大切な仲間と、家族と一緒に、これからも見てくれた人に思いを伝え、“何か”を与えられる役者で居続けたいです。そして、演じる楽しさ、素晴らしさを伝えられるよう、これから役者を志す人を育てる活動も続けていきます。紹介が遅くなりましたが、長生高校演劇部OB・OGが集まって旗揚げした劇団流星群-Shooting Star Family-は毎年、茂原で公演を行っています。劇団の11年間の歴史を紐解く余裕がスペース的にありませんので是非、舞台をご覧になってください。若者達が一生懸命、汗まみれ泥まみれになりながら必死に何かを伝えようと努力している姿を見ることが出来ます。

簡単にではありますが、私の役者人生で感じたことを書かせていただきました。最後まで読んでいただき、またこのような素晴らしい機会をくださり誠にありがとうございました。

今年も長生高校演劇部と共に演劇の普及を目指し頑張ります。



アイムエンタープライズ所属  
劇団流星群-Shooting Star Family- 団長  
『成家とヤスコのジルケミ』(FMうらやす) ラジオパーソナリティ

- 出演作品
- 【映画吹替】 ハリーポッター (炎のゴブレット)
  - 【劇場版アニメ】 頭文字D 中村賢太役
  - 【韓流】 花ざかりの君たちへ ウンギョル役 (中津役)
  - 【アニメ】 Go-Goたまごっち! サンタイエローっち役



## 赤坂国際KG歯科

鵜 沢 文 彦 (昭和41年卒)

〒107-0052  
東京都港区赤坂2-12-33 赤坂永楽ビル4階  
Tel. 03-3587-0418  
E-mail: kgdental@dream.com



## GSS Corporation

代表取締役社長  
中村 正俊 (昭和41年卒)

〒107-0062  
東京都港区南青山2-23-5 南青山TKハウス201号  
TEL 03-6447-1437 FAX 03-6447-1438  
<http://www.gsscorp.org>



## スパイスとの出会い

豊田 勝治 (昭51卒)

スパイス・ハーブという言葉は今でこそ普通に使われますが、私が就職した1980年頃の日本でのスパイス認知度はまだ低く、ハーブという言葉にいたっては楽器のハーブや蛇のハブかと聞き返されるくらい一般ではあまり使われておらず、市販の食品では唯一スイスハーブキャンディに『ハーブ』という言葉が使われていたと記憶しております。

今でも『香辛料の会社です』という年配の方の中には胡椒屋さん？とか唐辛子屋さんですか？と言葉を返す方が多いほど、胡椒と唐辛子は香辛料の代表格です。胡椒はスパイスの王様といわれるほど色々な料理に使われており、古くは金と同じ重さで交換され、冷蔵技術のない時代、防腐防虫生薬目的として使われていました。産地は赤道直下で霜の降りる高地が適しており品質の良いものが取れます。これはコーヒーアラビカ種の産地と重なります。

インドの胡椒や日本の金を安くヨーロッパに運ぶため、コロンブスが新たに西航路を使い辿り着いた今の西インド諸島をインドと勘違いしたまま、赤い胡椒としてヨーロッパに持ち帰ったものが唐辛子です。胡椒も唐辛子も呼び名は同じでスペイン語で『ピメント』英語で『ペパー』といい日本でも九州では唐辛子を胡椒と呼びます。唐辛子はアメリカ中南米原産で、強烈な辛さと色彩で人類を魅了し全世界へと広まりました。そんな関係でスパイスを探しに行くとなると熱帯・亜熱帯地方の森林が多く、現地でのいろいろな思い出があります。インドネシアの胡椒畑、ナツメグの山林で食べた『茹で蝙蝠』やトラジャの奇祭といわれる葬儀に参加したときの驚き。唐辛子の原種を探しにいった南米ボリビアでは標高差を体感しました。アマゾン流域熱帯地方のサ

ンタクルスから気候的に過ごしやすい標高2500mのコチャバンバに移動し、4000mの標高にある首都ラパスでは階段一段を昇るたびに息切れし希薄な空気での生活の大変さを思い知らされました。ラパスでの食事は何を食べてもおいしさを感じずストレスがたまりましたが慣れてくると『二十日鼠の蒸し焼き』もおいしくいただきました。

そんな私がスパイスと長く係わることとなったのは、毎日3食カレーを食べても飽きない、山椒やパクチーの香り苦みが大好きといういわゆる『好きこそもの上手なれ』を地でいけたためかもしれません。

大学4年、特にスパイスに興味があったわけではなく、当時日本におけるベンチャービジネス研究の第一人者であった恩師に中小企業で勉強したい旨を相談し、当時ベンチャーといわれていたスパイスメーカーを紹介され、社長面接では『食べることが好きであれば問題なし』との返事で他社を面接することもなく即入社することを決めました。

スパイスと長く携わったため、社内のみならず同業の方からも『業界の生き字引』と言っていたけようになりましたが、悲しいかな記憶は忘却の彼方、ほとんど頭に残っていません。それでも、あと2年に控えた60歳定年までは後身の方々に私の知見を伝え、60歳になったら(今でも相当好き勝手させてもらっていますが)もっと自分の思うようにさせていただき会社のお役に立ちながら、政府機関から要請の来ているアフリカへの専門家派遣などに応えていきたいと考えています。

とは言え、まだまだ人間として半人前、同窓会で同級生や先輩達と話し助言をいただきする中で、活き活きとされている先輩の方々が太勢いることに驚かされるとともに尊敬の念さえ感じます。

人生を振り返ると、出会いや出来事は偶然ではなく、全ては必然であると思ってしまう私ですが、これからの人生どんな縁があるのか、楽しみながら日々を過ごしています。

専修大学経営学部卒業、朝岡香辛料入社、ギャバン転籍を経て現在(株)カネカサンスパイスに在籍中。



木戸泉酒造株式会社

代表取締役 莊司 文雄 (昭和42年卒)

〒298-0004 千葉県いすみ市大原 7635-1  
TEL 0470-62-0013 (代) FAX 0470-62-3300  
URL: <http://www.kidoizumi.jp/>  
E-mail: [f-shoji@mail2.bil.ne.jp](mailto:f-shoji@mail2.bil.ne.jp)

株式会社 竹りん

日本料理 仕出し料理 介護事業

代表取締役社長 新沢 敏夫 (昭和42年卒)

〒297-0024 千葉県茂原市八千代3-13-9  
TEL 0475-24-5522  
FAX 0475-24-8752  
<http://www.chikurin.gr.jp>  
e-mail [honten@chikurin.gr.jp](mailto:honten@chikurin.gr.jp)



## イラスト稼業は水商売

岩清水さやか (平6卒)

高校は理数科でしたが、そこで理系には向いてないとわかって、大学は文学部に進学しました。ところが文系にも向いてないことに気がついてしまい、当時は就職氷河期だったのもあり、しかたないので適当に入れそうなデザイン会社にもぐりこんで、働きながらひととおりグラフィックソフトの使い方を覚えました。

しかし、性格的に会社員にも向いていなかったので、独立してイラストレーターを始めました。学生時代から手伝っていた劇団の関係で出版社にツテがあったのと、たまたま雑誌の賞をもらったからです。つまりわたしがイラストレーターになったのは、消去法で、ほかに出来ることがなかったからでした。

イラストレーションというのは出版や広告のメディアで複製されて広く流通する商業ベースの絵のことで、ひとくちにイラストレーターといっても、ファッション系の人がいれば、子供向け、超リアリズム、アニメ系etc.と、いろんな作風の人がいます。わたしの場合は主に小説や児童書の挿絵や装幀画を描いています。

挿絵は、絵巻や浮世絵の伝統を受け継ぎながら、印刷・出版の技術とともに発達してきた文化です。

この仕事をしていて嬉しいのは、作家さんや編集者さんに喜んでもらったときや、読者の小学生が絵をまねてハガキに描いて送ってくれたりしたときです。



「谷崎潤一郎 名キャラ図鑑」挿絵 (読売新聞、2015年11月28日)

商業美術はファインアートに比べて格下に見られがちです。注文をもとに制作される実用的な美術だからです。でも注文のおかげで、わかりやすく、時代に合ったものを作れますし、自分で見つけられなかった引き出しをひらける場合もあります。それに動機がなんであれ、試行錯誤の苦労や作品の価値は変わりません。

わたしもイラストレーターとして活動する一方で、いつの間にか、大きな絵画や彫刻を制作してファインアート専門の画廊でも展示をするようになりました。

イラストレーションとファインアートにはそれぞれ特徴がありますが、いまは境界が曖昧になってきています。いまだに縄張り意識やマーケットの違いはありますが、そういう壁は気にせずに自分の好きなものを作りたいと思っています。



個展風景 (アートラボ・トーキョー、2012年)

近頃はwebの普及や少子化で雑誌など紙媒体の仕事がだいぶ減り、先行きは不安ばかりです。でもwebのおかげで海外と直接やりとりできるようになりましたし、オリジナルグッズのネット通販も始めました。流行りすたりの激しい人気商売で、今までと同じことをしてはダメなので、日々、じたばたしています。

時代を映すことこそが美術に関わる者の役割ですから流れに身をまかせながら、小難しいことを考えなくても感覚的に楽しめるものを作り続けていきたいです。

2016年は4月に浅草橋のアートラボ・トーキョー、11月に韓国・ソウルのZeizen Galleryで個展の予定です。詳細はホームページをご覧ください。

イラストレーター／現代美術家。慶應義塾大学文学部哲学科卒業。主な作品は「怪異伝説ダレカラキタ?」全13巻 (加藤一さん著／あかね書房)、新聞小説「オルゴール」挿絵・装幀 (朱川湊人さん著／学芸通信社／講談社) など。ホームページ <http://iwashimizu-sayaka.com>

## やすらぎの駅 上 総 三 又

代 表 花澤 良三 (昭和42年卒)

- ・ コーヒー 150円
- ・ ランチ 500円
- ・ 地域産品 取扱い

開店時間 11時～17時 毎週月曜日定休  
ホームページ [www.yasuraginoeki.com](http://www.yasuraginoeki.com) 参照ください

市原市海土有木660-3 TEL:0436-37-3411

同窓生の集うところ

## 大和屋旅館

代表取締役 足立 俊夫 (昭和46年卒)

〒297-0026 茂原市茂原519  
TEL (0475)24-1185(代)



## 試合の醍醐味、 それも好きです

日野 皓 正 (平14卒)

通勤が苦痛でならない。

歩きスマホのノロノロ歩きに不満が爆発しそうで、片道30分の通勤で1日分疲れてしまう日々を送っている。常々何でこんなにもイライラするのかを考え続け、最近1つの要因に思い当たった。周囲のモラルや気遣いの欠如への苛立ちと、「なんでこっちが避けなきゃいけないんだ」という苛立ちではなからうかと。

原因が分かってても解消方法が分からず、募るばかりのイライラを持って余していたところに同窓会報寄稿のお話をいただいた。今の仕事に決めたきっかけ等…とのことである。申し遅れたが、私は公益財団法人合気会合気道本部道場という職場で合気道の指導を生業としている。約4年の道場住み込み生活を終えた今は、板橋の自宅から新宿の道場まで通っている。主に中学・高校・大学の授業や部活、カルチャーセンターへの指導、週末は地方への講習会、たまに海外へ指導に行く生活を送っている。

原稿用紙を前に、改めて合気道を仕事と決めた気持ちに向かい合った。技の理合、稽古の手応え、素敵な先輩や先生…多くの魅力が絡み合うように心に作用しているが、決定打は「他人と争わない世界」への興味に尽きる。ご存知の方もいると思うが、合気道には試合がない。強さの物差を試合での勝敗、つまり他者に求めず、創始者・植芝盛平先生の「正勝吾勝(まさかつあがつ)」の言葉にもあるように、己に求める。他者は己を高める為に協力して下さる存在であり、突き詰めれば「他」ではなくなる。晩年の盛平先生は「宇宙との一体」を感じたと言われている。全てを受け入れる大きな懐、ここに絶大なる魅力を感じ、合気道に身を捧げる決意をしたのだ、と思い出した。

ううむ、ルールだモラルだと言っているようでは

盛平先生の境地は天竺より遙か彼方…。歩きスマホを「何で避けなきゃ…」ではなく、自己の技術や心を高める為に協力して下さる方々として「避けさせていただく」のであり、「他」でなくなる程に受け入れ認めなくてはならなかったのだ。モラルやマナーは遵守すべきものであると踏まえつつも、全てを受容し自他の境を無くす努力をしてこそ苛立ちからの完全なる解放、そして快適な通勤へと導かれるのだと気づかされた。

実は何度か通勤で実践してみた。一旦他者を受け入れる気持ちを自分の中に作ってしまえば、面白いように周囲が見えてくると分かった。歩きスマホで電車を降りる大学生を避けながら、乗車口を立ち塞ぐ高校生たちを縫うようにかわしながら、同時に後ろから駆け込み迫り来る会社員を意識しながら、颯爽と車両の中ほどへ乗車！なんて事が可能であった。大学生は視線を前に向け、高校生たちは乗り口を広げ、会社員は駆け込みを減速する。故に大学生、高校生、会社員同士もお互いにお互いにつながらない。彼らが私の配慮に気付いて応えてくれたのか、私が「他」を受け入れたことによって周囲の配慮に気付いたのか…何れにせよ全員の建設的な気遣いから生まれているであろう、ある種の一体感がある。こうなると最早「避ける」という行為すら必要なく、良く出来た殺陣を組み立てているような、誰がどこに動くかが決められているような感覚すら芽生える。この一体感を構えることなく得られた時、盛平先生のお教えに少し近づけたことになるのだろう。

本寄稿をきっかけに初心への回帰と、足取り軽やかな通勤のヒントをいただいたことに深く感謝を申し上げます。案外、この快適通勤へのヒントと世界平和へのヒントは同じ落としどころなのかもしれない。己の主義主張を頑なに押し通すのではなく、全てを受容し自他の境を無くす努力が必要なことなのかなと少しだけ慮ってしまう。世界平和と併せて皆様の素晴らしき通勤を心より祈念申し上げます。

平成18年、二松学舎大学文学部卒業。平成20年、千葉大学大学院教育学研究科国語教育専攻修了。現在、公益財団法人合気会 合気道本部道場に指導部指導員として在籍。

機器据付・配管工事・仕上工事・旋盤加工  
千葉県知事許可(般-23) 第32560号

## 東葉工業株式会社

代表取締役 仁茂田 弘 (昭和46年卒)

〒297-0024 茂原市八千代1-17-14

TEL 0475(23)1964  
FAX 0475(24)9208

## 齊藤法律事務所

弁護士 齊藤 友嘉 (昭和47年卒)

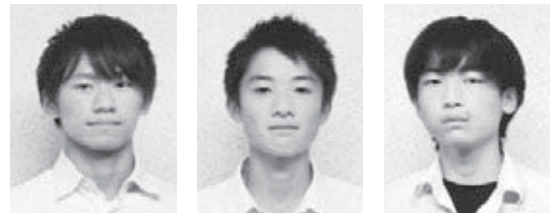
〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5  
共同ビル401号室

TEL 03-3543-1341

FAX 03-3543-1343

E-mail t.saito@honey.ocn.ne.jp

## 部 活 紹 介

壁に挑む  
フリークライミング部 大活躍!

池田 雄大

渡邊 雄大

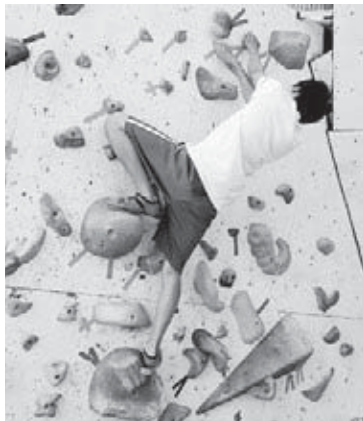
君塚 僚太

2015年9月17日の放課後、フリークライミング部員で三年生の渡邊雄大君、池田雄大君、君塚僚太君の三人に話を伺った。2015年の県大会でそれぞれ2位、4位、6位の成績を上げ、総合点で長生高校としては初めての団体優勝を勝ち取った強者だ。

## フリークライミングとは?

フリークライミングと聞いてもぴんと来ない方も多いかと思われるが、簡単に言うと「安全のため確保用具は使用するが、それに頼ることをせず自己の技術と体力で岩場を登るもの」(ウィキペディア)とされ、長生高校での部活は人工の岩場を使用する競技方式のスポーツクライミングといわれるものである。近年はスポーツジムなどでも楽しむことができ、テレビで紹介されることもあるので、認知度は高まっているようだ。写真をご覧頂けば、その雰囲気はつかめるでしょう。

なお、元々長生高校には山岳部があったが今では廃部となり、8年前に創部されたフリークライミング部がそれに代わり、時代の変化を感じさせる。現在は部員36名と人気のあるスポーツ部になりつつある。



ひたすらよじ登る練習風景

## 手作りの練習施設

さて、部員達が日頃練習の場として使っているのは、2棟校舎北側のクライミングウォールといわれる、様々の突起物が配置された壁である。この壁は実は創部初期の部員達の手作りとのこと。もちろん専門の業者の手も入っているだろうが、近くで見るとなるほど手作り感にあふれている。また、登攀の難易度を調節するために、現在でも部員達はホールドと呼ばれる突起物の位置を自分達でしばしば変更している。

## どのような能力が必要?

三人へのインタビューからそれを探ってみると、ホールドを支点として体を持ち上げる腕と脚の力、ホールドをつかむ指先の力、それにホールドの位置を見てとっさに最適の登り方を判断するセンスなどなど。

君塚君は「握力は50キロあります」とのこと。

ちなみに、登り方にもおのずと個性がでるようで、池田君によると、「渡邊君は無駄の少ないきれいな登り方、君塚君はパワーで攻めるタイプ、そして自分はその中間かな」とのこと。三人とも中学時代は野球やサッカーをしていたスポーツマンであることも確かだ。フリークライミングの楽しいところは「難しい課題を少しずつクリアしていく課程で、上達ぶりが確認できると、達成感があります。」と、渡邊君。

## どうやったらうまくなるの

三人は、「新人の時には先輩に指導してもらいましたが、ある程度実力がついてきたら、あとは自分で考えながら練習を積み重ねました。他校との練習試合やスポーツジムでの練習も役に立ちました。」と答えてくれた。県大会の決勝では、100名を超す参加者の中から予選を勝ち抜いた8人で競う。選手は控え室にいて、競技時に一人ずつ呼ばれ、クライミングウォールの前に立って初めて課題を知らされるとのこと。緊張する瞬間だ。自分が相手の孤独な競技ともいえよう。

## これからのこと

自然の中でクライミングをしてみたくないと、元山岳部の顧問だった篠崎文彦先生から質問が出た。近くに適当な場所がないので予定はないが将来機会があれば挑戦したいようだった。進学について、池田君は「体育系の大学に進学して、フリークライミングの指導ができるようになれば」、君塚君は「サークル活動などでフリークライミングをやる大学を目指したい」と、それぞれ部活の経験を活かしたいと考えているようだ。後輩に望むこととして、渡邊君は、「自分達の成績を引き継いで、これからも、長高は強いと言われるようになってほしいです。」と新たな伝統作りに期待していた。私たちも今後の活躍を見守りたい。

あなたの身になってお応えする  
税金のホームドクターです

## 長谷川税務会計事務所

所 長 長谷川 拓人 (昭和50年卒)  
税理士

〒299-3218 千葉県大網白里市北飯塚330

電 話 0475-73-0700(代)  
ファクシミリ 0475-73-0701番  
メールアドレス t-hasegawa@hase-kaikei.com  
<http://hase-kaikei.com>

## 剣道部

平成27年5月8日から5月10日の3日間、館山運動公園体育館で開催された関東高等学校剣道大会千葉県予選会男子団体戦において、初優勝しました。

1 回 戦	長 生	4	—	1	我 孫 子 東
2 回 戦	長 生	3	—	2	日 大 習 志 野
3 回 戦	長 生	2	—	1	翔 凛
4 回 戦	長 生	3	—	1	成 田
準々決勝	長 生	2	—	0	東 海 大 望 洋
準 決 勝	長 生	3	—	0	習 志 野
決 勝	長 生	3	—	2	安 房

本校剣道部の歴史は、戦後の剣道禁止が解けたことを機に始まり、昭和29年3月卒業の先輩から平成27年3月まで523名の卒業生を輩出しています。

剣道部卒業生で組織されている「梨葉剣友会」からは、現役部員の活動に対して多大な支援を頂いております。また、土・日等の練習や春季・夏季合宿では、多くの先輩方が現役部員に稽古をつけてくれます。

現在部員数は、男子18名・女子13名。顧問は、近藤正利教士八段、地井賢一六段(S50卒)、山口有紀二段(H5卒)の3名です。部員の大多数は国公立大学への進学を希望しており、日々の稽古時間も限られています。部のモットーである「剣学一如」を実践すべく剣道の稽古も学習面も手を抜くことなく精一杯取り組んでいます。

なお、「剣学一如」とは、剣道と学問は別のものである、との意味。本校書道科・剣道部顧問であった安田睦夫教諭(教士七段・故人)が昭和40年代に書いたものです。

剣道部員は、公式戦ではこの手拭いを付け、誇りを持って勝負に臨みます。(顧問：地井賢一)



「剣学一如」の手拭い



## マンドリン部

### 第23回定期演奏会

昨年5月、29年振りの定期演奏会を開催しました。部室には、額装された定期演奏会のポスターが飾られ、最後に使われた第22回のバックボードが残されています。昭和61年のこの演奏会を最後に、定期演奏会は開かれていませんでした。部自体が消滅していた期間もありました。

顧問になって1年間は、様子を見ていました。当時は3月と8月にコンサートを開いていましたが、演奏時間は1時間程度の短いものでした。何より、3年生は6月の南総音楽会で引退するというのが寂しく、また勿体ないと感じました。最後に定期演奏会で思う存分演奏して引退して欲しい、そう思い、定期演奏会の1年ほど前に、当時の2年生に提案して、定期演奏会の復活が決まりました。部員には当時の演奏会の形式を押しつけることはせず、3部または4部の構成で、各部の違いを明確にして欲しい、という要望をしました。部員たちは、侃々諤々、意見を戦わせ、前例のない劇を入れること、1部をオリジナル、第4部をポップスにすること等を決めました。

演奏会当日は、60代、70代の先輩の方々にもご来場いただき、喜んでいただけたと思います。

現在は、6月5日の第24回に向けて、練習を重ねています。今回は、前回とも違う構成の演奏会になると思います。定期演奏会は復活させることより続けていくことの方が大変だと思います。これからも応援をお願いします。

(顧問：吉永和彦)



看板・塗装・建築  
**SATOPEN**  
株式会社 サトペン

代表取締役会長 佐藤 順一 (昭和51年卒)  
代表取締役社長 佐藤 仁雄 (昭和52年卒)

本社 茂原市早野972 TEL:0475-24-6846

社会医療法人社団 正明会 **宍倉病院**

外科・内科・整形外科・皮膚科・形成外科・消化器内科・外科・泌尿器科・肛門外科・乳腺外科・リハビリテーション科

※休診/日・祝

※診療曜日、時間はお電話でご確認ください

**宍倉 朋胤** (昭和59年卒)

茂原市高師687 TEL 0475-24-2171(代)

# 平成27(2015)年度入試 大学等合格者数一覽

平成27年(2015年) 4月7日現在

## 国立大学

大学名	学 部	現役	浪人	計
北海道大	工	1	0	1
岩手大	農	0	1	1
秋田大	医	0	1	1
山形大	農	0	1	1
茨城大	人文	2	0	2
	教育	2	0	2
	理	0	1	1
	工	4	1	5
筑波大	農	0	1	1
筑波大	情報	1	0	1
宇都宮大	工	1	0	1
群馬大	教育	1	0	1
	理工	0	1	1
埼玉大	医	1	0	1
	理	1	0	1
千葉大	工	1	0	1
	法政経	4	0	4
	教育	8	1	9
	理	1	2	3
	工	1	1	2
	薬	1	0	1
	看護	1	0	1
園芸	1	0	1	
東京海洋大	海洋工	1	0	1
お茶の水女子大	生活科学	1	0	1
電気通信大	情報理工	0	1	1
東京大	理一	1	0	1
東京外国語大	国際社会	1	0	1
東京学芸大	教育	0	1	1
東京工業大	第5類	2	0	2
東京農工大	工	1	0	1
横浜国立大	経済	0	2	2
新潟大	農	0	1	1
富山大	人間発達	1	0	1
金沢大	医薬保健	1	0	1
山梨大	生命環境	1	0	1
信州大	繊維	1	0	1
名古屋大	工	0	1	1
大阪大	人間科学	1	0	1
山口大	工	1	0	1
徳島大	薬	1	0	1
高知大	理	1	0	1
合 計		47	17	64

## 公立大学

大学名	学 部	現役	浪人	計
高崎経済大	地域政策	1	0	1
千葉県立保健医療大	健康科学	4	0	4
首都大学東京	都市教養	1	1	2
	健康福祉	4	0	4
神奈川県立保健福祉大	保健福祉	0	1	1
横浜国立大	国際総合学科	1	0	1
	医	1	0	1
都留文科大	文	1	0	1
岐阜薬科大	薬	1	0	1
合 計		14	2	16

## 大学校

学校名	現役	浪人	計
国立看護大	2	0	2
職業能力開発総合大	1	0	1
水産大	1	0	1
合 計	4	0	4

## 私立大学

大学名	現役	浪人	計
東北薬科大学	1	0	1
国際医療福祉大学	1	0	1
跡見学園女子大学	2	0	2
城西大学	1	0	1
獨協大学	8	0	8
文教大学	15	1	16
文京学院大学	1	0	1
明海大学	5	0	5
尚美学園大学	0	1	1
神田外語大学	8	0	8
敬愛大学	1	0	1
淑徳大学	7	0	7
城西国際大学	3	3	6
聖徳大学	2	0	2
千葉工業大学	※41	※11	※119
	※複数合格者数		
帝京平成大学	6	0	6
東京情報大学	1	0	1
麗澤大学	1	0	1
和洋女子大学	2	1	3
千葉科学大学	4	0	4
了徳寺大学	2	0	2
青山学院大学	19	6	25
亜細亜大学	2	0	2
桜美林大学	4	0	4
大妻女子大学	7	0	7
学習院大学	6	2	8
北里大学	10	4	14
共立女子大学	8	1	9
杏林大学	5	0	5
慶應義塾大学	4	2	6
工学院大学	2	2	4
國學院大学	8	2	10
国際基督教大学	0	1	1
駒澤大学	15	0	15
実践女子大学	4	0	4
芝浦工業大学	7	7	14
順天堂大学	11	1	12
上智大学	6	5	11
昭和大学	3	0	3
昭和女子大学	2	0	2
白百合女子大学	5	0	5
成蹊大学	9	3	12
成城大学	8	0	8
清泉女子大学	2	0	2
専修大学	10	1	11
創価大学	1	0	1
大東文化大学	2	0	2
玉川大学	4	6	10
多摩美術大学	2	3	5
中央大学	27	10	37
帝京大学	7	0	7

大学名	現役	浪人	計
東海大学	2	2	4
東京家政大学	6	0	6
東京工科大学	14	2	16
東京慈恵会医科大学	1	0	1
東京女子大学	11	1	12
東京電機大学	7	5	12
東京農業大学	12	7	19
東京薬科大学	1	1	2
東京理科大学	17	6	23
東邦大学	34	8	42
二松学舎大学	4	0	4
日本歯科大学	1	1	2
日本女子大学	5	1	6
東洋大学	57	3	60
日本大学	74	37	111
日本赤十字看護大学	3	0	3
法政大学	45	21	66
星薬科大学	2	1	3
武蔵大学	7	0	7
東京都市大学	4	2	6
武蔵野大学	7	0	7
武蔵野美術大学	2	1	3
明治大学	28	9	37
明治学院大学	21	0	21
明治薬科大学	1	0	1
明星大学	1	0	1
立教大学	26	5	31
立正大学	6	2	8
早稲田大学	16	8	24
東京医療保健大学	2	0	2
麻布大学	1	0	1
神奈川大学	2	5	7
神奈川工科大学	1	0	1
神奈川歯科大学	1	0	1
関東学院大学	0	4	4
洗足学園音楽大学	1	0	1
東洋英和女学院大学	2	0	2
フェリス学院大学	1	0	1
横浜薬科大学	3	0	3
金沢工業大学	0	1	1
愛知大学	3	0	3
日本福祉大学	0	1	1
藤田保健衛生大学	2	0	2
京都産業大学	1	0	1
京都女子大学	1	0	1
立命館大学	2	2	4
龍谷大学	0	1	1
近畿大学	0	3	3
日本経済大学	1	0	1
立命館アジア太平洋大学	1	0	1
合 計	752	213	1032

## 平成27年度合格者数

( )内は理数科内数

大 学	現役 (理数科)	浪人	計
国立大学	47 (11)	17	64
公立大学	14 ( 0)	2	16
大学校	4 ( 0)	0	4
小 計	65 (11)	19	84
私立大学	752 (50)	213	※1,032
国公立短大	0 ( 0)	0	0
私立短大	3 ( 0)	0	3
総 計	820 (61)	232	※1,119

# 同 | 窓 | 会 | 総 | 会 | 報 | 告

平成27年度の同窓会総会は8月1日に、大和屋旅館にて、67名の出席のもとに開催されました。

総会は同窓会長の安藤轟勇様の挨拶から始まりました。

『各地区各支部において同窓会活動が活発で、親睦交流が図られていることに感謝する。また学校に対して、多額の寄付を賜り、また天夢塾においては各分野の一線で活躍している方々の講義を通して生徒の人間形成の一助とするなど物心両面にわたるご支援・ご協力に感謝する。この大きな二つの事業はこれからも続けていきたい。近く迎える130周年の節目の時期を通して、学校を盛り上げ同窓会も充実発展させていきたい。』

母校は文武両道にわたって活躍している。今年は剣道部が見事県大会で優勝し関東大会へ出場している。その他の部活も優秀な成績を上げている。こうした学校の手柄を大いに支援していく体制を整えていきたい。』との挨拶がありました。

続いて、大山光晴校長の挨拶では、『今年は、スポーツ、文化系活動の様々な場面で大活躍している。剣道部の他文化系活動の様々な場面で大活躍している。剣道部の他にもクラ

イミング競技で県大会優勝している。また、写真・書道・サイエンス部も全国大会に出場している。モデルロケットに自作の観測装置を積み込んで競う大会でも全国大会に参加している。文武両道を実践している学校だ。加えて人を思いやる・目上の者を敬う心を持った生徒達だ。これも120有余年積み上げてきた長生高校の伝統ではないか。この学校がさらに発展するように頑張っていきたい。』との挨拶がありました。

続いて来賓の陸沢町長の市原武氏、県会議員の横堀喜一郎氏よりご挨拶をいただき、石井準一参議院議員からの祝電の披露があり、安藤会長の議長で議案の審議に入りました。平成26年度会務報告、会計報告、監査報告、同窓会報収支報告及び監査報告・平成27年度会務計画・予算、同窓会会則一部変更、役員の一部改選等を審議し、全会一致で会員の皆様の同意を得て原案が承認されました。

議案審議後、千葉順一氏(昭42)による「新規事業開発案件のご紹介」と題して講演会が行われました。その後、県会議員の阿井伸也氏よりご挨拶をいただき懇親会に移りました。大いに語り合い親睦を深め、来年の再会を期して散会いたしました。



## 戦場に残されたもの — 里帰りした印鑑 — 松 壽 哲 夫 (昭40卒)

第二次大戦終戦後70年を経て、サイパン島で玉砕した叔父・松壽明の遺品が戻って来るとは奇跡の如くであります。

2015年3月3日発行の長高同窓会報で紹介された、松崎という印鑑の写真を

見てこれは叔父の遺品だと直感し、直に長生高校に電話を致しました。数日後、大原高校の各務先生(元長生高校教諭)がわざわざ自宅を訪ねてこれ詳しい経緯や内容を説明戴きました。

自宅に保管している叔父の資料と、印鑑の写真とを照合しましたが、印鑑が叔父のものだという確証は得られませんでした。多くの情報を得るため、いすみ市郷土資料館に遺品の展示を戴き、7月18日の朝日新聞朝刊の千葉版に掲載戴き、遺品をお持ち戴いたシェルトンご夫妻にもお会いして経緯や状況をお聞きしましたが、詳しい情報は得られませんでした。

戦後70年という時の長さが調査を困難なものとなりましたが、逆に70年経て日本に帰って来たということは、余程故郷に帰りがっているのではないかと思います。また、叔父は長生中学を主席で卒業し、褒状戴いておりますので副賞として記念の印鑑を戴いたのではないかと考え、印鑑の引取りを決意致しました。

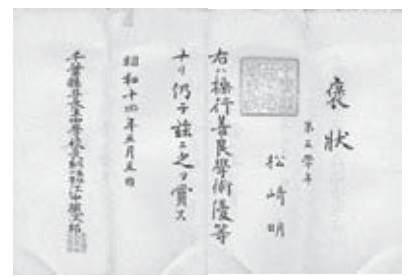
この旨を、いすみ郷土資料館の嶺島学芸員を介してシェルトンさんに申入れて戴いたところ、直ぐに快諾を戴き印鑑の引取りが実現致しました。親族一同大変喜び、去る11月15日に菩提寺にて追悼会を催し、70年の長い間ご苦勞様でしたと供養を致しました。同時に今後悲惨な戦争は絶対にしない、させないと全員で誓いました。

文末になりますが、遺品を返還戴いたシェルトンご夫妻のご厚意、又調査等ご尽力を戴いた、各務先生、嶺島学芸員、朝日新聞の稲田支局長に心より感謝と御礼を申し上げます。



松壽明氏

第31軍司令部陸軍技術中尉



長生中学の褒状

いすみ市指定給水装置工事事業者(第1号)  
エネルギー・住まい・暮らしのお手伝い



君塚正芳

(昭和60年卒 / 「夷隅梨葉会」幹事)

(有)キミヅカ 〒299-4501 いすみ市岬町椎木1762  
TEL 0470-87-2761(代) FAX 0470-87-2198

総合建設業 一級建築士事務所



代表取締役 山崎 忠一  
一級土木施工管理技士 山崎 孝史 (平成17年卒)

〒299-4123 千葉県茂原市下太田1183-2  
TEL 0475(34)1211  
FAX 0475(34)5048

### 平成26年度会務報告

平成26年	平成26年度入学式 入学者355名(普通科287名、理数科40名、定時制25名) 安藤会長祝辞
4.11	長生高校職員歓送迎会 木島、中村、石田副会長出席 於 プラザヘイアン
4.30	平成26年度同窓会役員会 常任幹事会への提出議案の策定ほか 役員・事務局13名参加 於 応接室
5.28	千葉市役所梨葉会 石田副会長、大山校長出席 於 センシティブタワー
5.29	同窓会常任幹事会 同窓会総会への提出議案審議 33名出席 於 大和屋
6.13	東京長高会 安藤会長、中村副会長、大山校長出席 於 品川プリンス
6.21	茂原梨葉会 中村副会長、大山校長、宮崎教頭、篠崎教諭出席 於 大和屋
6.30	創立100周年記念教育振興基金運営委員会 安藤会長、中村副会長、白井監査、事務局篠崎・石野出席 於 応接室
7.17	『天夢塾』実施 講師8名 対象生徒1学年生徒
7.18	京葉梨葉会 安藤会長、中村副会長、宮崎教頭出席 講演 戸村孝氏(昭48) 株式会社ウエザーニューズ 於 スカイウィンドーズ 東天紅
8.2	平成26年度同窓会総会 講演 大山光晴氏 長生高校 校長「これからの科学教育」参加者63名 於 大和屋
9.3	千葉県庁梨葉会 安藤会長、石田副会長、堤教頭出席 於 プラザ菜の花
10.11	昭和33年卒同期会 大山校長出席 於 大和屋
10.26	大網白里支部総会 安藤会長、大山校長、篠崎教諭、石野教諭出席 講演 鈴木政男(昭50) 県立千葉中学・千葉高校長 於 エンジ荘
11.14	『天夢塾』実施 講師8名 対象生徒2学年生徒
11.15	市原支部総会 安藤会長、堤教頭出席 講演 千葉 順一氏(昭42)「自然再生エネルギーの可能性」三井造船 於 千葉市勤労市民プラザ
11.20	同窓会役員会 役員・事務局17名参加 於 「竹りん」
11.29	長生支部総会 木島副会長、石田副会長、宮崎教頭、篠崎教諭出席 講演 時田正樹氏(昭46)「定年後の今思っていること」 於 プラザヘイアン
11.30	夷隅梨葉会総会 安藤会長、大山校長 講演 浅野玄 航氏(昭41)「私の教諭活動に付いて」 於 ホテル三日月勝浦
12.5	職員忘年会 中村副会長出席 於 一宮シーサイド オーツカ
平成27年	『天夢塾』実施 講師 村上義則氏(昭45定時制)「私の人生のターニングポイント」対象定時制生徒全員
1.24	千葉県警察梨葉会 安藤会長、大山校長出席 於 ヴェルシオーネ若潮
1.29	同窓会常任幹事会 36名参加 於 大和屋
3.9	平成26年度卒業証書授与式 全日制普通科285名、理数科39名、定時制普通科26名 安藤会長祝辞、木島副会長、中村副会長出席

### 平成26年度 同窓会会計報告

平成26年度一般会計 収入総額 5,053,222円  
 支出総額 3,271,403円  
 差引残額 1,781,819円(次期繰入)

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
入会金	1,050,000	1,050,000	0	全日制 328名×3,000円 定時制 26名×3,000円 転学、退学等による返金12,000円
繰越金	2,361,711	2,361,711	0	平成25年度末一般会計より
利息	100	281	181	一般会計預金利息
雑収入	0	1,641,230	1,641,230	寄付金等
合計	3,411,811	5,053,222	1,641,411	

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
会議費	30,000	4,188	25,812	総会、常任委員会、役員会等
祝儀費	600,000	550,496	49,504	祝儀、香典、饗別、謝礼等
事務費	350,000	313,580	36,420	卒業証書ホルダー、切手、送料等
旅費	85,000	70,000	15,000	各種同窓会出席等
助成金	1,600,000	1,600,000	0	教育振興基金へ
繰出金	200,000	200,000	0	基本金会計へ
事業費	300,000	310,339	△10,339	天夢塾
Web費	200,000	222,800	△22,800	基本料金・ドメイン費用・ホームページ作成費
予備費	46,811	0	46,811	
合計	3,411,811	3,271,403	140,408	

平成26年度基本金会計 収入総額 10,177,246円  
 支出総額 1,706,940円  
 差引残額 8,470,306円

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰越金	9,977,086	9,977,086	0	平成25年度末基本金会計より
利息	0	160	160	基本金会計預金利息
繰入金	200,000	200,000	0	一般会計より
合計	10,177,086	10,177,246	160	

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰出金	1,800,000	1,706,940	93,060	社会科研究室空調設備工事

### 会報委員会会計報告

(1) 収入の部 (2) 支出の部 (単位:円)

項目	金額	項目	予算額	説明
繰越金	3,716,965	会報印刷	1,222,828	会報21号
賛助金	2,248,908	宛名、振込用紙印刷	698,312	20、21号分
利息	551	発送費用	1,193,400	会報21号
雑収入	4,500	賛助金振込手数料他	88,974	
合計	5,970,924	合計	3,203,514	

差引残高 2,767,410円(次期繰入)

### 平成26年度 創立100周年記念教育振興基金決算書

1 教育振興基金 普通預金 4,300,000円  
 2 教育振興基金運営決算 収入総額 2,488,995円  
 支出総額 1,147,776円  
 差引残額 1,341,219円

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰入金	1,600,000	1,600,000	0	同窓会から1,600,000円
雑収入	0	0	0	
繰越金	888,995	888,995	0	平成25年度からの繰越金
合計	2,488,995	2,488,995	0	

(2) 支出の部

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
部活動助成	1,000,000	417,230	582,770	関東・全国大会出場激励費、垂れ幕、硬式テニス部、弓道部施設使用料補助
生徒・教員研究活動	1,000,000	540,954	459,046	SSH海外派遣事業補助
進学・就職指導助成	488,995	189,592	299,403	教育セミナー受講料
合計	2,488,995	1,147,776	1,341,219	

訃報

謹んで追悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

21号発行後にご家族、知人よりご連絡いただきました方々の卒年・お名前をお知らせいたします。

Table with 6 columns: 卒年, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年, 氏名. Lists names and death dates of members.

訃報は事務局で確認し得たものを掲載いたします。事務局まで直接ご連絡くださいますようお願いいたします。

平成27年度 千葉県立長生高等学校同窓会役員名簿

Table with 4 columns: 役名, 氏名, 卒年, 氏名, 卒年. Lists names and death dates of board members and staff.

長高同窓会報第21号賛助金協力者および寄付金応募者 (～平成28年1月20日)

※1口=1,000円

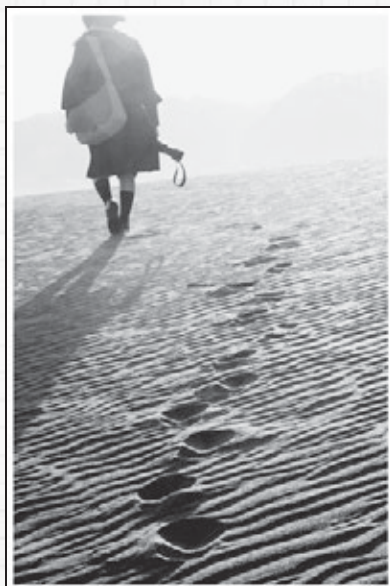
卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数
旧職員	加藤年雄	3	S26	中村孟健	2	S31	高山琢郎	5	S36C	丸島健爾	5	S40B	石井国男	5
旧職員	吉澤肇	3	S26	丸健英	2	S31	武田裕郎	3	S36C	元吉昭雄	3	S40B	大和久一	1
旧職員	栗原芳馬	2	S26	若秋清	2	S31	月岡二静	5	S36C	吉田信美	10	S40C	小林美晴	2
旧職員	今井瑠璃子	5	S27	若秋清四郎	3	S31	富外山静義	2	S36D	大和久美保子	8	S40C	小古小晴	3
旧職員	今成川田	10	S27	最首史郎	5	S31	内藤野信毅	2	S36D	小松川典久	3	S40E	小安山英夫	5
旧職員	成川充一	2	S27	佐藤夫彦	10	S31	内藤野明	3	S36D	白石尚武	10	S40E	小莊司美沙	5
旧職員	嶋田正一	1	S27	篠田哲啓	10	S31	峰島あ	5	S36D	杉崎生也	10	S40E	松本哲也	5
旧職員	渡田正子	1	S27	高田秀輝	3	S31	宮下勇	2	S36D	清和齋生子	2	S40E	三橋方康	3
旧職員	墨田恭子	1	S27	遠中山進	1	S31	矢吉千恵子	2	S36D	津田藤人	5	S40E	山田妙子	10
	市原支部	35	S27	達正喜	2	S31	加藤三子	5	S36D	山板倉也	10	S40E	山田幸春	5
	長生支部	30	S27	中島達	2	S31	吉加藤	5	S36E	高野由美子	2	S40F	三橋芳	5
	東京長高会	28	S27	市野山	2	S31T	加藤三子	5	S36E	吉志保	5	S40F	三橋涉	20
	匿名	285	S28	河野久	2	S31T	森有忠	5	S36E	吉志保	5	S40G	伊藤郁夫	10
S10	石井忠一	10	S28	鍵野久	10	S32	加藤三子	5	S36F	吉志保	5	S40G	伊藤直夫	10
S10	竹林孝一	5	S28	河野合	3	S32	加藤三子	5	S36F	吉志保	5	S40G	伊藤直夫	10
S12	馬場一夫	10	S28	小鈴木健	1	S32	加藤三子	5	S36F	吉志保	5	S40H	河野三千里	20
S13	丸田俊英	3	S28	小鈴木健	1	S32	加藤三子	5	S36G	高橋正和	3	S40H	喜多村八重子	10
S16	滝川夫雄	5	S28	小鈴木健	1	S32	加藤三子	5	S36H	高小安梨	5	S40T	内山正七郎	5
S17	唐鎌夫	4	S28	高橋達	2	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41A	内山藤枝	2
S17	國松久男	1	S28	長谷弘武	3	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41B	白井伸夫	10
S17	鈴野隆	2	S28	船橋昭	2	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41B	白井伸夫	10
S18	熱田俊之助	20	S28	堀越李四郎	3	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S18	久保安清	5	S28	森諸子	2	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S18	鈴秋平	3	S28	山上崎敏	2	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S19	石井三修	10	S28	山上崎敏	2	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S19	小長高	5	S28T	熱田親	3	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S19	星野静夫	2	S29	飯塚睦吉	3	S32	加藤三子	5	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S19	丸島敬輝	3	S29	池田雄章	10	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	大野昌美	1	S29	大木利	3	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	片岡良一	2	S29	大木利	3	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	北澤侑太郎	5	S29	齋藤隆己	5	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	竹本三千男	5	S29	下高橋一隆	1	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	畠山弘夫	5	S29	高田喜昭	3	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	松林和	10	S29	月岡義一	10	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	松園生	4	S29	常松武義	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	湯地定一	3	S29	松崎繁安	5	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S20	吉内正徳	4	S29	吉田弘行	5	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	高柳明雄	2	S29	和田弘	4	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	仲村秀雄	2	S29	和田弘	4	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	仲村秀雄	2	S29	和田弘	4	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	平賀博夫	10	S29T	安藤英一	1	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	緑邊喜八郎	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S21	岡沢恒夫	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S23	木干嶋秀雄	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S23	木干嶋秀雄	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S23	粒嶋秀雄	1	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S23	増田生納	1	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S23併	麻生藤雄	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	安藤寿一	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	石坂寿一	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	内大串	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	大野智司	1	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	梶野洋二	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	根本平	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	藤平文男	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24	川幸男	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24併	澤林弘	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S24併	竹正直	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	岩塚秀夫	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	倉持一	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	小林裕	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	小武彦	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	小永中	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	橋本幸	3	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S25	渥上美	5	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	池田吉	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	伊東忠吾	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	江澤也	1	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	木高島	10	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	齋藤誠	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	高梨中	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10
S26	田中	2	S29T	小佐藤	2	S33	安藤文惠	1	S36H	中東宏	10	S41C	白井伸夫	10



# 写真部作品紹介



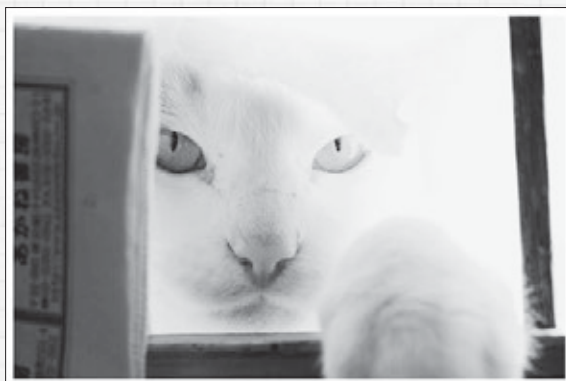
「相棒」  
1年生 羽鳥 菜月



「永遠」  
1年生 池田 美優



「特異点へ」  
2年生 相馬 佑哉



「虎視眈々」  
2年生 田中 麻結

## 編 | 集 | 後 | 記

今号を手にとられ、以前のものと違いに気づかれた方も多いかと思います。カラーページがなくなり誌面がモノクロに、さらに広告が多数掲載されています。同窓会報はその発行経費を皆様の寄付によっておりますが、このところ毎年50万円前後の赤字が続き、それを補填する繰越金も数年で底をつく状態でした。今回の施策により何とか収支が均衡するのではないかと期待しております。広告掲載につきましては、各支部トップの方々のご支援もあり、多数の同窓生の方々から協力を頂き、33コマ相当が集まりました。厚くお礼申し上げます。次号からも広告掲載は続けていく予定ですので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げますと同時に、賛助寄付金についても皆様の一層のご支援をお願いいたします。

なお、広告掲載に伴い、誌面を4ページ増やし、レイアウトの工夫により、投稿原稿、インタビュー記事などを増やすことができました。同窓生の皆さんの各分野での活躍ぶりがうまく伝わりましたでしょうか。これからも、同窓生、在校生の皆さんの生き生きした姿をお伝えできればと考えております。

## お知らせ

### ●神奈川県支部設立準備

神奈川県内在住・在勤同窓生による地域支部としての神奈川県支部の設立準備を開始しました。今年6月下旬、設立総会開催予定です。参加ご希望の方、運営をお手伝いして頂ける方を募集中です。問い合わせは、設立準備事務局、高田喜久（昭和47卒）、携帯090-5787-7064まで。電子メールはkanagawa@chousei-dousoukai.jpです。

### ●同窓会員名簿発行

すでに皆様のお手元には、2016年版の同窓会員名簿発行のための調査票が届いたことと思います。同窓会では、会員相互の絆を強める同窓会報を送付するための元データともなるこの名簿を定期的にメンテナンスすることが必要であると考え、今回の改定作業にはいりました。ご理解をいただきたいと思ひます。なお、実務については「株式会社サラト」に業務を委託しており、他の会社は同窓会とは一切関係ありません。